令和3年度

教文第8号

石動コミュニティセンター解体工事

工事実施設計書

(建設リサイクル法対象工事)

小矢部市

令和3年度 小矢部市役所 課長 課長補佐 設計 精算 浄書 設 計 書 小矢部市 新富町 地内 石動コミュニティセンター解体工事 工事金 (うち消費税及び地方消費税相当額 円) 石動コミュニティセンター解体工事 建物概要: R C 造、2 階建 延べ床面積555.20 ㎡ 工事 ・直接仮設、躯体解体、外装材解体、内装材解体、建具解体、備品等解体、外構解体及びアスベスト除去工事 一式 ・電気設備及び機械設備撤去工事 一式 ・廃棄物処理費 一式 大要 工期:契約締結の翌日から令和3年9月30日まで

## 本工事費内訳書

番号	名称	形式・仕様・寸法	数量	単位	単価	金額	備考
	石動コミュニティセンター解(	体工事					
•	直接工事費		1. 0	式			(1)
	間接工事費計	1+2+3	1.0	式			(2)
							①積上げ共通仮設費
		共通仮設費	1.0	式			を加算
		現場管理費	1.0	式			2
		一般管理費	1.0	式			3
	<b> </b>	(1)   (0)	1.0	-4-			
•	工事価格	(1) + (2)	1.0	式			
	計上	工事価格の丸め	1. 0	式			(3)
	HI da	J:  四   口 * / / U * /	1. 0	7 7			(0)
	消費税及び地方消費税相当額	(3) ×10%	1. 0	式			(4)
•	設計額	(3) + (4)	1. 0	式			
			小ケ如士				

小矢部市

## 工事費内訳書

番号	名称	形式・仕様・寸法	数量	単位	単価	金額	備考
	石動コミュニティセンター解体工事	RC造、2階建、延べ床面積:555.2m2					
1	直接仮設工事		1.0	式			
2	躯体解体工事		1.0	式			
3	外装材解体工事		1.0	式			
4	内装材解体工事		1.0	式			
5	建具解体工事		1.0	式			
6	備品等解体工事		1.0	式			
7	廃棄物処理費		1.0	式			
8	外構解体工事		1.0	式			
9	アスベスト除去工事		1.0	式			
10	電気設備撤去工事	PCB処分含まず	1.0	式			
11	機械設備撤去工事	冷媒フロン回収含む	1.0	式			
	直接工事費計						
12	積上げ共通仮設費		1.0	式			

p. 3

番号	名称	形式・仕様・寸法	数量	単位	単価	金額	備考
1	直接仮設工事						
	外部手摺先行枠組足場(昇降階段含む)		768. 0	m2			
	内部手摺先行枠組足場(昇降階段含む)	W900運搬費共 内部廊下	20.3	m2			
	外部ブラケット足場	運搬費共	788. 0	m2			
	安全手摺, 巾木	H1,000 運搬費共	290. 0	m			
	災害防止 防音シート	垂直養生 JIS1類 運搬費共	970.0	m2			
	災害防止 小幅ネット	JIS1類 運搬費共	277. 0	m			
	内部仕上材撤去足場	脚立 運搬費共	555. 0	m2			
	内部階段足場	運搬費共	17. 2	m2			
	ローリング足場(1段手摺)	スラブ打込み材等撤去用 1階3基、2階1基	4.0	基			
	散水養生	延床:555.20㎡	555. 0	m2			
	小計						

番号	名称	形式・仕様・寸法	数量	単位	単価	金額	備考
2	躯体解体工事	延べ床面積:555.2m2					
	鉄筋コンクリート(鉄筋切断共)	地上部 圧砕機	350. 0	m3			
	鉄筋コンクリート(鉄筋切断共)	基礎部 圧砕機・大型ブレーカー	111.0	m3			
	鉄筋コンクリート(鉄筋切断共)	土間部 圧砕機	54. 9	m3			
	地業とりこわし	砕石 基礎・地中梁	15. 2	m3			
	地業とりこわし	砕石 土間	47. 5	m3			
	現場発生土撤去	場内仮置き	114. 0	m3			
	基礎部埋戻し	発生土	114. 0	m3			
	基礎部埋戻し	購入土	228. 0	m3			
	整地	建物撤去範囲内 防草シート+再生砕石 t =10cm	600.0	m2			
	鉄筋杭(侵入防止柵用)	L=1.5m 3.0m間隔	19. 0	本			
	鉄筋杭用穴開け(侵入防止柵用)	あと施工アンカーM 1 6 3.0m間隔	19. 0	ヶ所			
	トラロープ(侵入防止柵用)	φ 9 mm 100m/セット	2.0	セット			
	小計						

番号	名称	形式・仕様・寸法	数量	単位	単価	金額	備考
3	外装材解体工事	アスベスト除く					
- 5	77. 农们 开 伊 工 争						
	外壁タイル張撤去	東面	97. 5	m2			
	屋根DNシート防水+						
	モルタル防水撤去	防水シート押え鋼板撤去含む	421.0	m2			
	屋根立上り H300			_			
-		防水シート押え鋼板撤去含む	23. 0	m2			
		防水シート押え鋼板及びスタイロ⑦	50.4	0			
	DNシート防水+モルタル防水撤去 屋根DNシート防水+	100㎜撤去含む	50. 4	m2			
		  防水シート押え鋼板撤去含む	79. 9	m2			
		防水シート押え鋼板及びスタイロ⑦	13.3	1112			
	DNシート防水+アスファルト防水撤去		5. 0	m2			
	屋根		3, 3	111=			
	丸環撤去	スチール製	8.0	ヶ所			
	外壁						
	床下ガラリ撤去	スチール製 150×300	3.0	ケ所			
	屋上 タラップ撤去	スチール製 H=4,300	1.0	ヶ所			
	   ルーフドレン撤去	1000 整型	5. 0	ヶ所			
	400			/ //			
	ルーフドレン撤去	100φ 横型呼樋共	7.0	ケ所			
	飾桝撤去	塩ビ製	7. 0	ケ所			
	   竪樋撤去	1004	49 C				
-	<b>笠慥</b>	1 0 0 φ	43. 6	m			
	. 31						
<u> </u>	小 計						

番号	名称	形式・仕様・寸法	数量	単位	単価	金額	備考
4	内装材解体工事						
	内装解体						
4 1	間仕切 ブロック積撤去	t=120 塗下地マグサ開口補強含む	5. 2	m2			
	床 磁器タイル撤去	モルタル下地共	18. 1				
	床 ビニル床タイル撤去	アスベスト含有レベル 3 t = 2.0	84.8				
	床 長尺塩ビシート 撤去	t =2. 0	124. 0	m2			
	床 クッションフロア 撤去	t =2. 3	59. 4	m2			
	床 直貼フローリング撤去	t =12mm	165. 0	m2			
	床 松エンコ板貼撤去	損料、基本料含む	8.4	m2			
	床 フリーフロアー	H=100mm	93. 5	m2			
	床 スタイロ畳 850×1650程度	1階:51帖 2階:7帖	58.0	帖			
	床 スタイロ畳 450×450		1.0	帖			
	壁 半磁器タイル撤去	100角 モルタル下地共	49.6	m2			
	壁 半磁器タイル撤去	100角 ボード t =12.5mm 下地共	5. 1	m2			
	巾木 テラゾーブロック撤去	H=100mm	19.0	m			
	p. 6 計						

番号	名称	形式・仕様・寸法	数量	単位	単価	金額	備考
4-9	内装解体						
4-2	F1衣件件						
	巾木 ビニル巾木撤去	H=60mm	101.0	m			
	便所 汚垂石撤去	W=500mm	1.4	m			
	木製巾木撤去	H=60mm	54.0	m			
	木製ラワン巾木撤去	H=100mm	36. 2	m			
	木製間仕切軸組撤去		66. 5	m2			
	LGS間仕切撤去		39.8	m2			
	壁 石膏ボード撤去	t=12.5 ビニルクロス含む	84. 4	m2			
	壁 モルタル下地撤去	ビニルクロス含む	37. 2	m2			
	壁 化粧合板撤去	下地共	59. 0	m2			
	壁 石膏ボード撤去	t=12.5 ビニルクロス、GL下地含む	149.0	m2			
	壁 石膏ボード撤去	t =12.5 ビニルクロス	28. 3	m2			
	壁 石膏ボード下地撤去	t =12. 5	5. 1	m2			
	壁 防水石膏ボード撤去	t =12.5 LGS下地含む	32.0	m2			
	壁 防水石膏ボード撤去	t=12.5 GL下地含む	15. 9	m2			
	p. 7 計						

番号		形式・仕様・寸法	数量	単位	単価	金額	備考
	J. 11- 15.77 L.						
4-3	<u>内装解体</u> 天井下地						
	大开下地 木造下地組撤去		100.0	O			
	<u> </u>		190.0	m2			
	LGS下地組撤去		294.0	m2			
	天井		201.0	1112			
	木製廻縁撤去		101.0	m2			
	天井						
	塩ビ製廻縁撤去		281.0	m2			
	階段						
	ノンスリップ撤去	L=1, 300	19. 0	本			
	階段						
	スチール製手摺撤去		6.8	m			
	天井 貼杢目透かし天井撤去	ICC下地会t。	100.0	m2			
	<u> </u>	LGS下地含む	100.0	II1 Z			
	ケイカル板撤去	t=6 アスベスト含有	15.8	m2			
	天井	t =9.5	10.0	1112			
	石膏ボード撤去	ビニルクロス含む	93. 5	m2			
	天井	·					
	化粧石膏ボード撤去	t =9.5	3. 7	m2			
	天井						
	岩綿吸音板 撤去	t=12 アスベスト含有	334. 0	m2			
	天井						
	石膏ボード+VP塗撤去	t =9. 5	36.8	m2			
	スラブ面	, 1F +T'17.	04.1				
	<u>木毛セメント板 撤去</u> スラブ面	t=15mm 打込み	24. 1	m2			
	スクノ画 スタイロフォーム板撤去	t=25mm 打込み	201.0	m2			
		t -20mm 11 K207	201.0	1114			
	p. 8 計						

番号	名称	形式・仕様・寸法	数量	単位	単価	金額	備考
4-4	内装解体						
	現場発泡ウレタン吹付撤去	t =20mm	217.0	m2			
	p. 9 計						
	小計	(p.6+p.7+p.8+p.9)					

番号	名称	形式・仕様・寸法	数量	単位	単価	金額	備考
5	建具解体工事						
	アルミ建具撤去		130. 0	m2			
	樹脂建具撤去		8. 4	m2			
	スチール建具撤去		57. 1	m2			
	スチール枠撤去		9.6	m			
	木製建具撤去		53. 6				
	木製枠撤去		4.8	m			
	ガラス徹去		138. 0	m2			
	小計						

番号	名称	形式・仕様・寸法	数量	単位	単価	金額	備考
6	備品等解体工事						
	木製ステージ撤去	収集運搬共	0.3	t			
	トイレブース撤去	収集運搬共	1.0	式			
	カウンター及び面台撤去	収集運搬共	1.0	式			
	スクング 及び回日版A	<b>以来连顺</b> 兴	1.0	14			
	小計						

番号	名称	形式・仕様・寸法	数量	単位	単価	金額	備考
7	廃棄物処理費						
	(廃棄物運搬費)						
	がれき類	コンクリート類	1272. 0	t.			
	外装仕上げ材		1. 0	式			
	内装仕上げ材		1. 0	式			
	(廃棄物処分費)		1. 0				
	がれき類	コンクリート類	1272. 0	†			
	外装仕上げ材		1. 0	式			
	内装仕上げ材		1. 0	式			
	備品	造作材、残置物	1. 0	式			
	金属くず(有価物)	躯体鉄筋 H3	32. 0	+			
	並属、9 (有 im/0) 混載コンテナBOX 2 m <sup>3</sup>	設置及び収集運搬含む 造作材関係	1. 0	個			
	混載コンテナBOX 2 m <sup>3</sup>	造作が関係 設置及び収集運搬含む 残置物処分用	3. 0	個			
	(応報、イン)) DUA 2 III	7次  単1分  次   万 川	3.0				
	小計						

番号	名称	形式・仕様・寸法	数量	単位	単価	金額	備考
8	外構解体工事						
	自転車置場	5,400×2,000 上屋のみ	1.0	ヶ所			
	看板	石動コミュニティー看板	1.0	ケ所			
	看板	避難場所看板	1. 0	ケ所			
	花壇	樹木含む	1.0	式			
	※処分費は7廃棄物処理費に計上						
	小計						

番号	名称	形式・仕様・寸法	数量	単位	単価	金額	備考
9	アスベスト除去工事						
1	直接仮設		1. 0	式			
2	安全衛生設備		1.0	式			
3	外壁除去		1.0	式			
4	アスベスト材運搬、処分費		1.0	式			
(5)	環境測定		1.0	式			
6	煙突断熱材撤去(レベル3)	石綿パイプφ150 コンクリート埋込	1.0	式			
	小計						

番号	名称	形式・仕様・寸法	数量	単位	単価	金額	備考
1	直接仮設						
	鋼板屋根		138. 0	m			
	屋根養生	プ ラスチックシート t 0.15mm 二重敷き	259. 0	m2			
	足場床養生費	プ ラスチッケシート t 0.08mm	287. 0	m2			
	足場内仮設天井養生費	プ ラスチックシート t 0.08mm	897. 0				
	CWI TENSON I KLA	, ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	000	1112			
	小 小 計						

番号	名称	形式・仕様・寸法	数量	単位	単価	金額	備考
2	安全衛生設備	セキュリティー 2 区画					
	セキュリティハウス運搬設置費	エアシャワー付	2. 0	箇所			
	セキュリティハウス損料	エアシャワー付 フィルター含む	12. 0	日・台			
	負圧集塵機運搬設置費		2.0	箇所			
	負圧集塵機損料	フィルター含む	24. 0	日・台			
	高性能真空掃除機損料	2 台分	25. 0	日			
	エアレスガンユニット損料		12.0	日			
	防塵マスク損料	破砕工分 フィルター含む	125. 0	組			
	防塵マスク、靴カバー及び手袋等消耗品	破砕工分含む	500.0	組			
	小 小 計						

番号	名称	形式・仕様・寸法	数量	単位	単価	金額	備考
3	外壁除去						
	粉塵飛散抑制剤吹付	除去面	521. 0	m2			
	外部吹付塗材除去費	サンダー掛け工法	521. 0	m2			
	粉塵飛散防止固化材吹付	除去面	521. 0				
	粉塵飛散防止固化材吹付	養生シート面	1184. 0				
	梱包内安定剤散布		10. 5				
	清掃・片付け費		521. 0				
	11111						
	小 小 計						

番号	名称	形式・仕様・寸法	数量	単位	単価	金額	備考
4	アスベスト材運搬、処分費						
	除去アスベスト廃材集積詰込み費	養生シート、防護服、消耗品含む	10. 5	m3			
	廃石綿収集運搬費	県内	1.0	台			
	廃石綿最終処分費	県内安定型処分場	10.5	m3			
	小 小 計						

番号		形式・仕様・寸法	数量	単位	単価	金額	備考
(5)	環境測定						
	<b>了纯蚁鹿冲岛测点其</b> 未料		0.0	-			
	石綿粉塵濃度測定基本料	(セキュリティーゾーン入口)         処理作業中	2. 0	口			
	石綿粉塵濃度測定費		2.0	箇所			
	口	(セキュリティーゾーン入口) 処理作業中	2.0	固別			
	石綿粉塵濃度測定基本料	(集塵・排気装置の排気口)	2.0	口			
	<b>石柳彻座版及例定签平</b> 桁	処理作業中	2.0				
	石綿粉塵濃度測定費	(集塵・排気装置の排気口)	2.0	箇所			
	日期的万层版及内尺页	处理作業中	2. 0	<u> </u>			
	石綿粉塵濃度測定基本料	(施工区画周辺又は敷地境界)	2.0	口			
		処理作業中					
	石綿粉塵濃度測定費	(施工区画周辺又は敷地境界4方向)	8.0	箇所			
		処理後隔離シート撤去前					
	石綿粉塵濃度測定基本料	(処理作業室内)	2.0	口			
		処理後隔離シート撤去前					
	石綿粉塵濃度測定費	(処理作業室内)	2.0	箇所			
		処理後隔離シート撤去前					
	石綿粉塵濃度測定基本料	(施工区画周辺又は敷地境界)	2.0	口			
	and the state of t	処理後隔離シート撤去前		6161-			
	石綿粉塵濃度測定費	(施工区画周辺又は敷地境界 4方向)	8.0	箇所			
	小 小 計						

番号	名称	形式・仕様・寸法	数量	単位	単価	金額	備考
6)	煙突断熱材撤去(レベル3)						
	石綿パイプ φ 150 コンクリート埋込撤去	スレート レベル3 運搬及び処分費含む	9. 0	m			
	小 小 計						

番号	名称	形式・仕様・寸法	数量	単位	単価	金額	備考
10	電気設備撤去工事						
1	電灯設備撤去		1.0	式			
2	幹線設備徹去		1.0	式			
	小 計						

番号	名称	形式・仕様・寸法	数量	単位	単価	金額	備考
1	電灯設備撤去						
	照明器具 徹去	FL 2 0W x 1 露出形	6. 0	台			
	照明器具 徹去	FL110W x 2 露出形	26. 0	台			
	照明器具 徹去	FL40W x 1 露出形	5. 0	台			
	照明器具 徹去	FL40W x 2 露出形	9.0	台			
	照明器具 徹去	FHF32W x 1 露出形	3.0	台			
	照明器具 徹去	FHF32W x 2 露出形	9. 0	台			
	照明器具 徹去	FHF32W x 2 埋込形	12.0	台			
	照明器具 徹去	FDL18W x 1 埋込形	14. 0	台			
	照明器具 徹去	FDL27W x 1 埋込形	1.0	台			
	照明器具 徹去	FPL18W x 1 露出形	1.0	台			
	誘導灯 徹去	B級20B形	4.0	台			
	非常照明器具 徹去	IL13W x 1 埋込形	4.0	台			
	小 小 計						

番号	名称	形式・仕様・寸法	数量	単位	単価	金額	備考
2	幹線設備撤去						
	電線 撤去	IV14°管内	24. 0	m			
	ケーブル 撤去	CVT38°管内	24. 0	m			
	ケーブル 撤去	CV60° - 3C 管内	24. 0	m			
	ケーブル 撤去	CV100° - 3C 管内	7.0	m			
	分電盤 撤去	L-1	1.0	面			
	分電盤 撤去	L-2	1.0	面			
	分電盤 撤去	P-1	1.0	面			
	分電盤 撤去	P-2	1.0	面			
	蓄熱計器盤 撤去		1.0	面			
	端子盤 撤去		1.0	面			
	端子盤 撤去	T-2	1.0	面			
	テレビ機器収納盤 撤去	TV-1	1.0	面			
	火災報知受信機 撤去	P-2-3 壁掛型	1.0	面			
	火災報知総合盤 撤去	P-2 壁掛型	2.0	面			
	小小計						

p. 24

番号	名称	形式・仕様・寸法	数量	単位	単価	金額	備考
11	機械設備撤去工事						
1	空調設備撤去		1.0	式			
2	衛生設備徹去		1. 0	式			
	小計						

工事費內訳明細書 p. 25

番号	名称	形式・仕様・寸法	数量	単位	単価	金額	備考
1	空調設備撤去						
		2.6m3	1.0	基			
	氷蓄熱利用室外機	冷45. 0kw	1.0	基			
	天吊り型室内機	112型	3. 0	仁			
	床置型室内機	112型	1.0	台			
	パッケージエアコン	140型	3. 0	台			
	パッケージエアコン	6 3型	1.0	台			
	パッケージエアコン	5 6 型	1.0	台			
	パッケージエアコン	5 0 型	3. 0	台			
	ルームエアコン	28型	1.0	台			
	冷媒フロン回収処理		1.0	式			
	壁付き換気扇 ロスナイ フード共	100CMH×35W	2.0	組			
	壁付き換気扇 標準型 フード共	300 φ	1.0	組			
	壁付き換気扇 標準型 フード共	250 φ	3. 0	組			
		200 φ	2.0	組			
	p. 25 計						

番号	名称	形式・仕様・寸法	数量	単位	単価	金額	備考
1	空調設備撤去						
	天井換気扇	ベンドキャプ共	5. 0	組			
	屋外冷媒管撤去	31. 8 ¢	12.0	m			
	屋外冷媒管撤去	15. 9 φ	31.0	m			
	屋外冷媒管撤去	12. 5 φ	5. 0	m			
	屋外冷媒管撤去	9. 5 φ	19. 0	m			
	屋外冷媒管撤去	6. 3 $\phi$	5. 0	m			
	同上保温撤去	ラッキング	36. 0	m			
	給水管 鋼管 撤去	20A	13. 0	m			
	同上保温撤去	20A ラッキング	13. 0	m			
	排水管 塩ビ管 撤去	40A	8. 0	m			
	排水管 塩ビ管 撤去	20A	27. 0	m			
	p. 26 計						
	•						
	小小計	p. 25+p. 26					

番号	名称	形式・仕様・寸法	数量	単位	単価	金額	備考
2	衛生設備撤去						
	洋風便器	ロータンク	3. 0	組			
	和風便器	ロータンク	2.0	組			
	小便器	ストール型	2. 0	組			
	洗面化粧台	幅900 L331	1.0	組			
	洗面化粧台	幅900 一体型	1. 0	組			
	手洗器	LSL870	1.0	組			
	鏡	TS119AS-5	3. 0	個			
	ハンドドライヤー	100V	1.0	個			
	タオル掛け	600L	1.0	個			
	可動手すり	T114HK7R	1.0	個			
	L型手すり	T114CR9L	1.0	個			
	混合水栓	13A	2.0	個			
	水栓柱	13A	1.0	個			
	給水管 鋼管 撤去	20A	28. 0	m			
	同上保温撤去	20A ラッキング	28. 0	m			
	小小計						

## 積上げ共通仮設費明細書

番号	名称	形式・仕様・寸法	数量	単位	単価	金額	備考
12	積上げ共通仮設費						
1-							
-	(工事施設費)	- 小男物館の、日					
	仮囲い	設置期間 3 ヶ月 H2.0m 鋼板製	42.0				
$\vdash$		[112.0]][	42.0	m			
	』 賃料	3ケ月 修理費含む	42.0	m			
	同上運搬費		42. 0	m2			
		設置期間3ヶ月					
	パネルキャスターゲート(南出入口)	W6.0m×H1.8m	1.0	箇所			
		t 22、 5 × 20					
	養生敷鉄板	設置、撤去及び整備費含む	320.0	m2			
	〃 賃料	3ケ月 修理費含む	320.0	m2			
	ル 運搬費	搬入、撤去	320. 0	m2			
	(環境安全費)						
	(水光头工具)	昼 交通誘導員B					
	交通誘導員	重機搬出入、仮囲組立及び解体時	3.0	人			
	(機械器具費)						
	重機運搬費		1.0	式			
	(準備費)						
		打合せ、作業計画の策定、現地踏査、					
	近隣家屋調査費(木造建物A,B)	事前調査、水準調査、報告書作成含む	2. 0	棟			
	小 計						

## 石動コミュニティセンター 解体工事

	四回	īリスト	
番号	図面名称	番号	図面名称
<建築>		<参考図>	
A -00	表紙・図面リスト	解体 A -01	意匠 解体図一〇1(参考図)
A -01	解体工事 特記仕様書	解体 A -02	意匠 解体図一〇2(参考図)
A -02	既存 配置図 (解体図含む)	解体 A -03	意匠 解体図一〇3(参考図)
A -03	既存 1・2階平面図	解体 A -04	意匠 解体図一〇4 (参考図)
A -04	既存 屋根伏図	解体 A -05	意匠 解体図一〇5(参考図)
A -05	既存 立面図	解体 A -06	意匠 解体図一〇6(参考図)
A -06	既存 基礎伏図·基礎位置図	解体 A -07	意匠 解体図一〇7(参考図)
A -07	造成後 敷地図・仮設計画図	解体 A - 08	意匠 解体図一〇8(参考図)
<電気設備>		解体S-01	構造 解体図一〇1 (参考図)
E <b>−</b> 01	幹線設備 撤去図	解体S-02	構造 解体図一〇2(参考図)
E <b>−</b> 02	撤去 分電盤結線図	解体S-03	構造 解体図一〇3(参考図)
<b>E −</b> 03	撤去 照明器具姿図	解体 S 04	構造 解体図一〇4(参考図)
E <b>−</b> 04	電灯設備 撤去図	解体S-05	構造 解体図一〇5 (参考図)
E <b>−</b> 05	弱電・火災報知設備 撤去図	解体S-06	構造 解体図一〇6(参考図)
		解体S-07	構造 解体図一〇7 (参考図)
<機械設備>			
M-01	空調設備 撤去 既存1・2階平面図	解体 E −01	電気設備 解体図一〇1 (参考図)
M-02	衛生設備 撤去 既存 1・2 階平面図	解体 E −02	電気設備 解体図一〇2(参考図)
		解体 E −03	電気設備 解体図一〇3(参考図)
		解体 E −04	電気設備 解体図一〇4 (参考図)
		解体M-01	機械設備 解体図一〇1 (参考図)
		解体M-02	機械設備 解体図一〇2(参考図)
		解体M-03	機械設備 解体図一03(参考図)
		解体M-04	機械設備 解体図一〇4(参考図)

# 表紙共 38枚

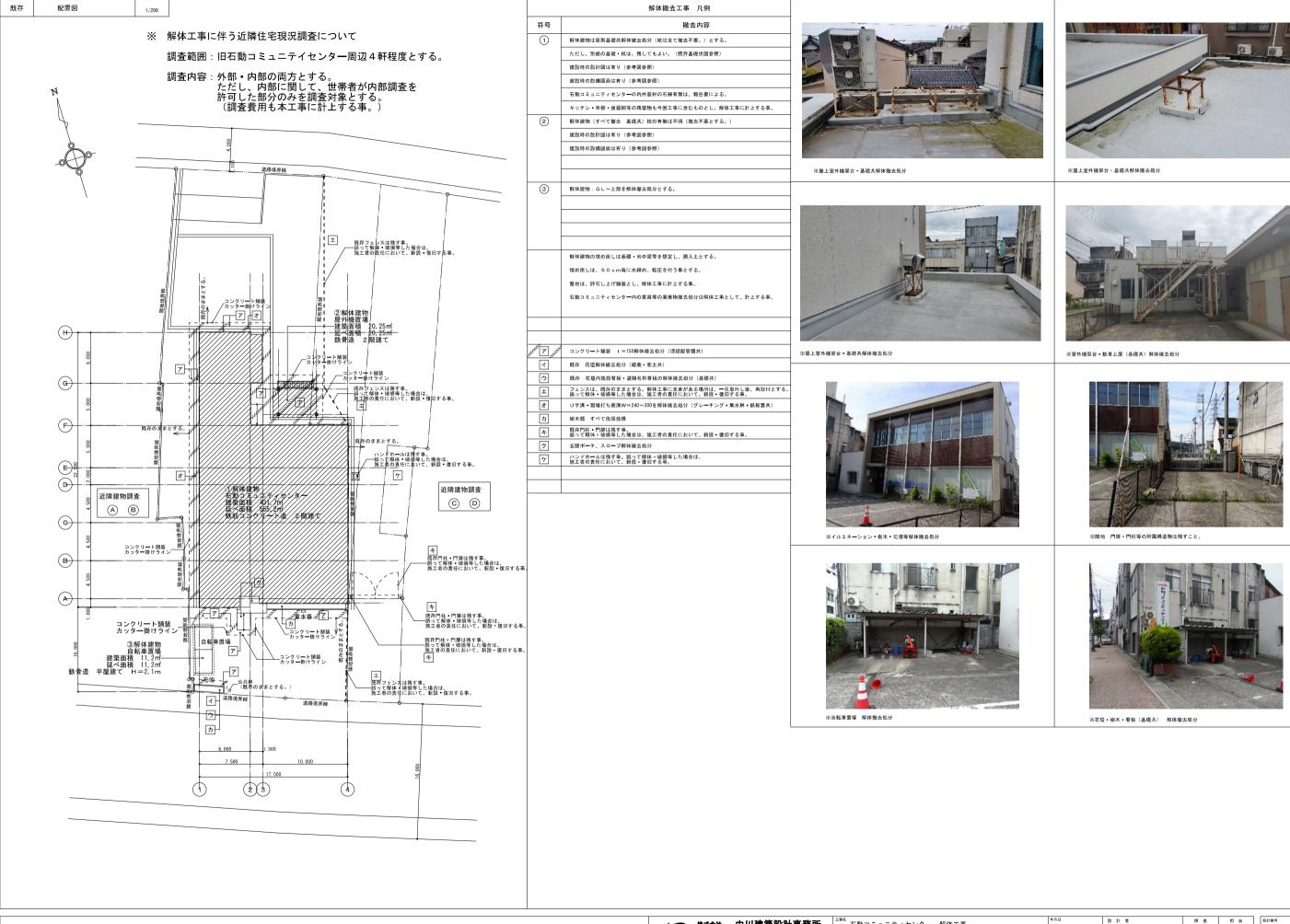
		③ ① 杭の解体	<ul><li>行う</li><li>①行わない</li></ul>	⑥ ① 近隣家屋調査		④ 近隣工事説明等	工事着手前に監督員と協議を行い、工事説明用の資料を整え提出すること。
解体工事概要 1. 工事名称	石動コミュニティセンター 解体工事	解体	杭の解体工法 ・引抜き工法 ・破砕による解体	調について	●解体着手前 ・解体完了後 調査数 の		また、近隣工事説明会(小矢部市主催)の開催にあたっては、説明員等を派遣すること。
		施 ② 樹木等の移植	<ul><li>・行う(移植先) ○行わない</li></ul>	等	●解体建物西側隣接の2件の住宅 他	⑤ 疑義に関する協議等	設計書に定められた内容に疑義が生じたり、現場の納まり又は取合い等の関係で、設計図 よることが困難又は不都合な場合が生じたときは、監督職員と協議する。
2. 工事場所	地名   富山県小矢部市新富町 地内   敷地面積 7.255.0 m2	③ 地下埋設物・埋設配管	※行う • 行わない		調査内容 - ③家屋の全景 ・ ③外壁の亀裂 ・ ③内部塗壁等の亀裂 ・ ④タイル張り部分の亀裂		
3. 除却対象物	● 建築物 ・ ○ 工作物 ・ ○ 建築設備 ・ ○ 家具等 ・ ○ ・ ・ ・ ・ ○ その他	等の解体	; 		○内壁と柱、廻縁等の隙間 ○柱、床等の傾斜 ○建具の建て付け状況 ○土間、基礎等の亀裂		
	構造     鉄筋コンクリート     造     階数     2     階建       建築面積     431.7     m2     延べ面積     555.2     m2	<ul><li>④ 解体後の整地 整地高さ</li></ul>	※行う 行わない		○内装関係の損傷 ○屋根瓦 ○外構 (擁壁、花壇) 調査方法		
	展高高さ 8.6 m 最高軒高さ 8.1 m	盛土等の種別			○スケール ○巻尺 ○クラックスケール ○下げ振り ○レーザー墨出し機		
		⑤ 設備機器等	解体事前処理(油類タンク)		<ul><li>○光波測量機</li><li>報告書部数</li></ul>		
4. 除却範囲	範囲については、配置図(A-02)のとおり コンクリート舗装撤去、一部側清徽去、花壇撤去、自転車小屋撤去、施設看板撤去		・解体に先立ち、燃料配管、燃料槽、燃料小出槽等に残油がないことを確認する。必要に応じて残油を抜き取り、燃料を土壌に流失させないように注意する。		○ 3 部		
	コンノノ   前の水が入、 中内内が入、1/2水が、日本中が注水が、2000円が水が	⑥ 屋外設備等	○燃料槽、燃料小出槽は、洗浄のうえ中和処理を行う。 電柱の撤去 行う 行わない				
5. 別途工事	テレビ及び冷蔵庫の撤去、PCB廃棄物の撤去	(1) 建介权调号	外灯の撤去 行う 行わない	0 0			
	屋外キュービクルの撤去		ポールの撤去 ○行う ● 行わない	① 工事現場の環境 改善について	工事現場のイメージアップ ・		
Ⅱ 解体工事仕様		④ ① 一般事項	本工事は、「建築副産物情報交換システム」を活用する。	0	地域住民への情報提供 ●情報掲示板の設置 ・パンフレットの作成		
1. 共通仕様		建 10	総合施工計画作成時、工事完了時及び登録情報に変更生じた場合、速やかに当該システムに データ入力を行う。また、同システムにより工事着手時に再生資源利用計画書及び再生資源利用	110	住民に対する災害防止関係		
(1)図面及び特記	R仕様に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「建築物解体工事共通仕様書	廃	促進計画書を工事完了時に同計画書の実施報告書を作成し、監督職員に提出するものとする。		・現場出入口周辺への誘導員の配備		
	(以下「解体共仕」という。) により、解体共仕に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営 < 決建築工事標準仕様書(建築工事編) (平成31年版) 」(以下「標仕」という。) 及び「公共建築改修工	棄 ② 再資源化等		② 産業廃棄物の 取扱いについて	産業廃棄物処理状況記録及び写真を次のように整備すること (1) 搬出された産業廃棄物の処理状況記載		
	『(建築工事編)(平成31年版)」(以下、「改修標仕」という。)による。	σ l	建設業廃棄物の種類 備 考		①処理の全部又は一部を委託した場合 ア 収集運搬車両ごとの産業廃棄物管理票(以下「マニフェスト」という。) A票、B2票、		
		処	<ul><li>②コンクリート</li><li>・1ンクリート及び鉄からなる建設資材(PC板、1ンクリート平板、</li></ul>		D票及びE票の写し、建設廃棄物処理委託契約書の写し並びに搬出解体材の数量		
2. 特記仕様 (1) 項目は 番号	∮に <b>○</b> 印の付いたものを適用する。	理	コングリート二次製品〉		集計表 イ 最終処分場の案内図及び処分状況の写真		
(2) 特記事項は、	○印の付いたものを適用する。		• 木材 • 木材(縮減)		(中間処理にあっては中間処理施設の案内図及び中間処理状況の写真) の禁令者が自己処理した場合		
	にい場合は、※印の付いたものを適用する。 O付いた場合は、共に適用する。		<u></u> 7727716127919−1-		②請負者が自ら処理した場合 ア マニフュストに準じた解体材の種類ごとの数量集計表		
	)付いた場合は、共に適用する。 一載の( ) 内の表示番号は、解体共仕の当該項目を示す。		● 金属類 ・小形二次電池		イ 最終処分場の案内図及び処分状況の写真 (中間処理にあっては中間処理施設の案内図及び中間処理状況の写真)		
			• 蛍光ランプ、HIDランプ		③特別管理産業廃棄物の場合		
	44 Am 370 VIII		◎硬質塩化ビニル管、継手		①又は②に準ずる。ただし産業廃棄物管理票とあるを特別管理産業廃棄物管理票と読み替える (2) 産業廃棄物の再資源化実施状況記載		
項目		3 最終処分する			再生資源利用促進実施書に記載する事項 発生量、搬出先名称、区分、施工条件の内容、運搬距離、搬出先の種類等		
① 工事実績情報 ② 下請関係の適:		建設廃棄物	名称 仕様 数量 備 考		(3) 写真		
③ 個人情報の取	扱い 「富山県土木工事共通仕様書」1-1-1-48個人情報取扱特記事項による。				①工事着手前の現場全景、周辺及び対象建築物等の現況写真 ②仮設物、安全措置状況及び工程写真		
④ 適用基準等	<ul> <li>①工事写真の撮り方(改訂第三版)建築編 国土交通大臣官房官庁営繕部監修</li> <li>②建築物解体工事共通仕様書・同解説 国土交通大臣官房官庁営繕部監修(最新版)</li> </ul>				(特に、除去作業状況、埋設配管及び基礎類は入念に撮影すること。)		
	<ul><li>公共建築工事標準仕様書 国土交通大臣官房官庁営繕部監修(最新版)</li></ul>				③使用機械類 ④産業廃棄物収集運搬車両への積込み時及び積降し時の写真		
	<ul><li>○公共建築改修工事標準仕様書 国土交通大臣官房官庁営繕部監修(最新版)</li><li>○建設副産物適正処理推進要綱(以下「推進要綱」という。)平成10年12月1日建設省経建発第333号</li></ul>	4 処理に注意を要する 建設廃棄物			⑤しゅん工時の全景写真(着手時と同一アングルとする。) ⑥その他監督職員の指示による。		
	○建設工事公衆災害防止対策要綱 建築工事編 平成5年1月12日建設省経建発第1号	<b>建议原来彻</b>	名 称	③ 官公庁その他への	(1) 工事の着手、施工、完成にあたり、関係機関への必要な手続き等を遅滞なく行う。		
5 電気保安技術: ⑥ 施工条件	者 ※適用する 適用しない  ②条件有り ・条件無し			届出手続き等	(2) 前項に規定する届出手続き等を行うにあたっては、届出内容についてあらかじめ 監督職員に報告する。		
2522411	①施工可能時間帯 ○8時30分~17時30分 監督職員との協議による 指定なし				(3) 解体完了時には、建物取壊証明書を1部提出すること。		
	②部位別の施工順序 図示 ②監督職員との協議による 指定なし ③工事車両の駐車場 図示 ②監督職員との協議による 指定なし				(4) 数地東側に隣接の石動変電所進入路に関して、工事概要(内容、工程、施工計画平面図など)		
	④資 材 置 場 図示 ①監督職員との協議による 指定なし ⑤現場事務所(業者) 図示 ②監督職員との協議による 指定なし				を「北陸電力送配電富山支社高岡電力部変電保守課」へ提出し、事前協議すること。		
⑦ 引渡しを要す	るもの ※引渡しを要するもの	<ul><li>⑤ 1 アスベスト含有分析</li><li>ア 調査</li></ul>	<ul><li>・行う(下表による)</li><li>●行わない(調査済み測定結果報告書参照)</li></ul>				
	解体着手前に監督職員と現地立ち合いを行い、監督職員が指示したものについては、指定された場所に保管すること。	ス   ③現況を確認の上、	材 料 名 調査方法 (1材料あたりの試料数:3サンプル)				
		べ   含有の疑いがあるも     っ   のについて協議を行	※ 定性分析 ・ 定量分析 ※ 定性分析 ・ 定量分析				
② 解体工事施工		^   うこと   ト					
⑨ 官公庁その他・	への届   ※遅滞なく必ず行うこと。	اما	※ 定性分析 定量分析				
出手続等	届出書の写、申請書の写真及び許可書などの書類は、請負者にて保管すること。	=	-				
① 関係法令等の	届出書の写、申請書の写真及び許可書などの書類は、請負者にて保管すること。 遵守 解体工事の施工にあたり、関係法令等を遵守すること。	有	分析対象 ※ファベァ L 6 種類(フェサイト カリソカイリ カロシビニイト アカエノニノト				
	届出書の写、申請書の写真及び許可書などの書類は、請負者にて保管すること。	a 有 建 材	→ 分析対象 ※アスペスト 6 種類(アモサイト、クリソタイル、クロンドライト、アクチノライト アンソフィライト、トレモライト)				
① 関係法令等の ① 工事の記録	届出書の写、申請書の写真及び許可書などの書類は、請負者にて保管すること。 源休工事の施工にあたり、関係法令等を遵守すること。 解休工事のため建築物及び工作物が消滅するので、地下室の搬去など見え隠れとなる 箇所や法令を遵守した施工方法などを工事写真とし必ず記録すること。	~	※アスペスト 6 種類 (アモサイト、クリンタイル、クロシドライト、アクチノライト アンソフィライト、トレモライト) 分析方法		#4:5 目 Ro (co)		
① 関係法令等の	届出書の写、申請書の写真及び許可書などの書類は、請負者にて保管すること。 解体工事の施工にあたり、関係法令等を遵守すること。 解体工事のため建築物及び工作物が指載するので、地下室の搬去など見え隠れとなる 箇所や法令を遵守した施工方法などを工事写真とし必ず記録すること。 撮影時 現 格 撮影箇所数 部数 備考 着工前 ◆ 取程度 (3枚/頁) 適正数 1 部 デジタルカメラは130万~	材 の 除 (2) 7スペスト粉じん濃度	※アスベスト 6 種類(アモサイト、クリソタイル、クロシドライト、アクチノライト アンソフィライト、トレモライト)		附近見取図		
① 関係法令等の ① 工事の記録	雇出書の写、申請書の写真及び許可書などの書類は、請負者にて保管すること。 解体工事の施工にあたり、関係法令帝を遵守すること。 解体工事のため建築物及び工作物が消滅するので、地下室の搬去など見え隠れとなる 箇所や法令を遵守した施工方法などを工事写真とし必ず記録すること。 撮影時 規 格 撮影箇所数 部数 備考 着工前 ◆ 版程度(3枚/頁) 適正数 1 部 デジタルカメラは130万~ 施工中 ◆ サムネール板 300万画素	が の 除	※アスペスト 6 種類 (アモサイト、クリソタイル、クロシドライト、アクチノライト アンソフィライト、トレモライト) 分析方法 ※JIS A 1481「建材製品のアスペスト含有測定方法」による		附近見取図		
<ul><li>(1) 関係法令等の ・ エ事の記録</li><li>(1) 工事写真</li></ul>	届出書の写、申請書の写真及び許可書などの書類は、請負者にて保管すること。 解体工事の施工にあたり、関係法令等を遵守すること。 解体工事のため建築物及び工作物が消滅するので、地下室の搬去など見え隠れとなる 箇所や法令を遵守した施工方法などを工事写真とし必ず記録すること。 撮影時 規格 撮影箇所数 部数 備考 着工前 ① 版程度 (3枚/頁) 適正数 1 部 デジタルカメラは130万~ 施工中 ②サムネール版 300万画素	材 の 除 (2) 7スペスト粉じん濃度	<ul> <li>※アスペスト 6 種類 (アモサイト、クリソタイル、クロシドライト、アクチノライト アンソフィライト、トレモライト)</li> <li>分析方法</li> <li>※JIS A 1481「建材製品のアスペスト含有測定方法」による</li> <li>〇行う (測定各株及び測定点は下表による)</li> <li>測定箇所 ※図示</li> <li>湖定点(各施工</li> </ul>		附近見取図	——工事場所	
① 関係法令等の ① 工事の記録	帰出書の写、申請書の写真及び許可書などの書類は、請負者にて保管すること。 解体工事の施工にあたり、関係法令等を遵守すること。 解体工事のため遺棄物及び工作物が指載するので、地下室の搬去など見え隠れとなる 箇所や法令を遵守した施工方法などを工事写真とし必ず記録すること。 撮影時 規格 撮影箇所数 部数 備考 着工前 ② 飯程度(3枚/頁) 適正数 1 部 デジタルカメラは130万~ 地工中 ②サムネール版 300万画素 ※定于納品対象工事 以下の示す書類を電子納品する。	材 の 除 (2) 7スペスト粉じん濃度	<ul> <li>※アスペスト 6 種類 (アモサイト、クリソタイル、クロシドライト、アクチノライト アンソフィライト、トレモライト)</li> <li>分析方法</li> <li>※JIS A 1481「建材製品のアスペスト含有測定方法」による</li> <li>〇行う (測定名称及び測定点は下表による)</li> <li>測定箇所 ※箇示</li> </ul>		附近見取図	工事場所	
<ul><li>(1) 関係法令等の:</li><li>(1) 工事の記録</li><li>(2) 工事写真</li><li>(3) 電子納品</li></ul>	歴出書の写、申請書の写真及び許可書などの書類は、請負者にて保管すること。 解体工事の施工にあたり、関係法令等を遵守すること。 解体工事のため建築物及び工作物が消滅するので、地下室の搬去など見え隠れとなる 箇所や法令を遵守した施工方法などを工事写真としめず記録すること。  撮影時 現 格 撮影箇所数 舒数 備考 着工前 ○・版程度 (3枚/頁) 適正数 1 部 デジタルカメラは130万~ 施工中 ○・サムネール板 300万画素 完成時 ③ 版程度 (3枚/頁) 適正数 1 部 ※電子納品対象工事 以下の示す書類を電子納品する。 ③ 工事写真 ・施工計画書 ・完成図 (2ADデータ) ・参考図 (ラスターデーター)	材 の 除 (2) 7スペスト粉じん濃度	※アスペスト 6 種類(アモサイト、クリンタイル、クロンドライト、アクチノライト アンソフィライト、トレモライト) 分析方法 ※JIS A 1481「建材製品のアスペスト含有測定方法」による 〇行う (測定名称及び測定点は下表による) 測定箇所 ※岡示 測定名称 測定時期 測定場所 間所ごと) 備 考 ・測定 2 処理作業中 約理作業室内 各 点 空気の流れを確認		8五章 桑先寿	工事場所	
<ul><li>(1) 関係法令等の ・ エ事の記録</li><li>(1) 工事写真</li></ul>	通出書の写、申請書の写真及び許可書などの書類は、請負者にて保管すること。 解体工事の施工にあたり、関係法令等を遵守すること。 解体工事の施工にあたり、関係法令等を遵守すること。  「根本事のため建築を及び工作物が消滅するので、地下室の搬去など見え隠れとなる 箇所や法令を遵守した施工方法などを工事写真としめず記録すること。  「根影時 規格 撮影循所数 部数 備考 着工前 ② 版程度(3枚/頁) 適正数 1 部 デジタルカメラは130万~ 施工中 ①サムネール版 300万画素 ・完成時 ③ 版程度(3枚/頁) 適正数 1 部 ・完成四 (5枚/頁) 第一数 1 部 ・光本子 1 部 ・光本子 2 ※電子輸品対象工事 以下の示す書類を電子輸品する。  ② 事写真 ・施工計画書 ・完成図 (50月データ) ・参考図 (ラスターデーター) 解体施工、建設廃棄物の処理、特別管理廃棄物の処理、アスペスト含有建材の除去等 の前に必ず施工調を実施すること。設計図書等との相選がある場合は資料を添えて監督職員に	材 の 除 (2) 7スペスト粉じん濃度	※アスペスト 6 種類 (アモサイト、クリソタイル、クロシドライト、アクチノライト アンソフィライト、トレモライト)		āI亩 東北市♥	神明宫 北 <del>空電</del> 力送死電	松田病院()
① 関係法令等の; ① エ帯の記録 ② エ帯写真 ③ 電子納品 ② 施工調査	届出書の写、申請書の写真及び終刊書などの書類は、請負者にて保管すること。 解体工事の施工にあたり、関係法令等を遵守すること。 解体工事のため建築物及び工作物が加減するので、地下室の撤去など見え隠れとなる 箇所や法令を遵守した施工方法などを工事写真としめず記録すること。 撮影時 規 格 撮影箇所数 部数 備考 着工前 ②版程度 (3枚/頁) 適正数 1 部 デジタルカメラは130万~ 施工中 ②サムネール版 完成時 ③ 版程度 (3枚/頁) 適正数 1 部 ・デジタルカメラは130万~ ※電子納品対象工事 以下の示す書類を電子納品する。 ②本事写真 ・施工計画書 ・完成図 (2ADデータ) ・参考図 (ラスターデーター) 解体施工、建設施業物の処理、特別管理条業物の処理、アスペスト含料理材の除去等 の前に必ず施工調査を実施すること。設計図書等との相違がある場合は資料を添えて監督職員に 協議を行う。	材 の 除 (2) 7スペスト粉じん濃度	※アスペスト 6 種類(アモサイト、クリンタイル、クロンドライト、アクチノライト アンソフィライト、トレモライト) 分析方法 ※JIS A 1481 「建材製品のアスペスト含有測定方法」による ②行う (測定名称及び測定点は下表による) 測定箇所 ※劉示  測定名称 測定時期 測定場所 満定点(各施工 箇所ごと) 備 考  測定 1 処理作業中 処理作業室内 各 点 空気の流れを確認 ・測定 2 処理作業中 特コパ・ブ・ノスロ 各 点 空気の流れを確認 ・測定 3 処理作業中 均は口・除しん装置 タ 焼しん装置のり掛出口 (処理作業室外の場合)		後工会 ● 学治山印度 ●上办家居工店	PINE S	
<ul> <li>① 関係法令等の;</li> <li>① 工事の記録</li> <li>② 工事写真</li> <li>③ 電子納品</li> <li>④ 施工調査</li> <li>⑤ 工事検査</li> </ul>	通出書の写、申請書の写真及び許可書などの書類は、請負者にて保管すること。 解体工事の施工にあたり、関係法令等を遵守すること。 解体工事の施工にあたり、関係法令等を遵守すること。 解体工事のため建築を及び工作物が消滅するので、地下室の搬去など見え隠れとなる 箇所や法令を遵守した施工方法などを工事写真とし必ず記録すること。  撮影時 規格 撮影箇所数 部数 備考 着工前 ② 版程度(3枚/頁) 適正数 1部 デジタルカメラは130万~ 施工中 ②サムネール版 300万画素 完成時 ③ 版程度(3枚/頁) 適正数 1 部 ポアションメラは130万~ (※一株の一株の一株の一株の一株の一株の一株の一株の一株の一株の一株の一株の一株の一	材 の 除 (2) 7スペスト粉じん濃度	※アスペスト 6 種類 (アモサイト、クリンタイル、クロシドライト、アクチノライト アンソフィライト、トレモライト)		8 正在 東先等	神明宫 北 <del>空電</del> 力送死電	O IL Table
① 関係法令等の; ① エ帯の記録 ② エ帯写真 ③ 電子納品 ② 施工調査	適守 解体工事の施工にあたり、関係法令等を遵守すること。 解体工事の施工にあたり、関係法令等を遵守すること。 解体工事の施工にあたり、関係法令等を遵守すること。  「解体工事のため建築教及工作物が消滅するので、地下室の搬去など見え隠れとなる 箇所や法令を遵守した施工方法などを工事写真としめず記録すること。    撮影時 規 格 撮影箇所数 部数 備考 着工前 ○監程度 (3枚/頁) 適正数 1 部 デジタルカメラは130万~ 施工中 ○サムネール版 1 部 デジタルカメラは130万~ 派元時 ③ 監程度 (3枚/頁) 適正数 1 部 300万画素 光成時 ③ 監程度 (3枚/頁) 適正数 1 部 ※電子納品対象工事 以下の示す書類を電子納品する。 ②工事写真 施工計画書 ・完成図 (20カデータ) ・参考図 (ラスターデーター) 解体施工、建設廃棄物の処理、特別管理廃棄物の処理、アスペスト含有違材の除去等 の前に必ず施工調査を実施すること。設計図書等との相違がある場合は資料を添えて監督職員に 協議を行う。 ・中間検査 (現場説明書による。) ○完了検査	材 の 除 (2) 7スペスト粉じん濃度	※アスペスト 6 種類 (アモサイト、クリンタイル、クロシドライト、アクチノライト アンソフィライト、トレモライト) 分析方法 ※JIS A 1481 「建材製品のアスペスト含有測定方法」による 〇 戸う (測定名称及び測定点は下表による) 測定箇所 ※図示 測定場所 調定場所 簡所ごと) 備 考 測定名称 測定時期 測定場所 簡所ごと) 備 考 ・測定 2 処理作業中 性がJで・JAD 各 点 空気の流れを確認・測定 3 処理作業中 性がJで・JAD 名 点 際じん装置の り排出口 (処理作業室外の場合) ・ 測定 3 処理作業中 無力 を対した表面 作能確認 (処理作業室外の場合) ・ 測定 4 処理作業中 無力 を対して、大学で、大学で、大学で、大学で、大学で、大学で、大学で、大学で、大学で、大学で		後工会 ● 学治山印度 ●上办家居工店	神明宫 北 <del>空電</del> 力送死電	● ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆
<ul> <li>① 関係法令等の;</li> <li>① 工事の記録</li> <li>② 工事写真</li> <li>③ 電子納品</li> <li>④ 施工調査</li> <li>⑤ 工事検査</li> </ul>	通出書の写、申請書の写真及び許可書などの書類は、請負者にて保管すること。 解体工事の施工にあたり、関係法令等を遵守すること。 解体工事の施工にあたり、関係法令等を遵守すること。 解体工事のため建築を及び工作物が消滅するので、地下室の搬去など見え隠れとなる 箇所や法令を遵守した施工方法などを工事写真とし必ず記録すること。  撮影時 規格 撮影箇所数 部数 備考 着工前 ② 版程度(3枚/頁) 適正数 1部 デジタルカメラは130万~ 施工中 ②サムネール版 300万画素 完成時 ③ 版程度(3枚/頁) 適正数 1 部 ポアションメラは130万~ (※一株の一株の一株の一株の一株の一株の一株の一株の一株の一株の一株の一株の一株の一	材 の 除 (2) 7スペスト粉じん濃度	※アスペスト 6 種類 (アモサイト、クリンタイル、クロンドライト、アクチノライト アンソフィライト、トレモライト) 分析方法 ※JIS A 1481 [建材製品のアスペスト含有測定方法] による 〇 行う (測定名称及び測定点は下表による) 測定箇所 ※図示 測定時期 測定場所 箇所ごと) 備 考測定名称 測定時期 測定場所 箇所ごと) 備 考 測定2 処理作業中 処理作業室内 各 点 空気の流れを確認 例出口 処理作業中 台によりにディーン人口 各 点 空気の流れを確認 例出口 (処理作業室外の場合) ・測定3 処理作業中 加工区画周辺又は を がは近く (処理作業室外の場合) を 処理作業章 を した装置の 使能確認 (処理作業室外の場合) を 点 数地境界 観音書の作成 (記録する項目) ア 測定結果 (記録する項目) ア 測定結果 (記録する項目) ア 測定結果 (記録する項目) ア 測定結果		第五章 ● 李治山印史 量上が家居ご店	非相互 北京電力送記電 (以石勒交配所) 動作 石動	受験等 かくわく小生部 NPO差人)
<ul> <li>① 関係法令等の;</li> <li>① 工事の記録</li> <li>② 工事写真</li> <li>③ 電子納品</li> <li>④ 施工調査</li> <li>⑤ 工事検査</li> </ul>	歴出書の写、申請書の写真及び終刊書などの書類は、請負者にて保管すること。 解体工事の施工にあたり、関係法令等を遵守すること。 解体工事のため建築物及び工作物が消滅するので、地下室の撤去など見え隠れとなる 箇所や法令を遵守した施工方法などを工事写真としめず記録すること。  撮影時 規 格 撮影箇所数 部数 備考 着工前 ①版程度 (3枚/頁) 適正数 1 部 デジタルカメラは130万~ 施工中 ①サムネール板 完成時 ② 版程度 (3枚/頁) 適正数 1 部 デジタルカメラは130万~ ※定時 ③ 版程度 (3枚/頁) 適正数 1 部 デジタルカメラは130万~ ※定時 ② 版程度 (3枚/頁) 適正数 1 部 デジタルカメラは130万~ ※定時 ② 版程度 (3枚/頁) 適正数 1 部 ボロー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	材 の 除 (2) 7スペスト粉じん濃度	※アスペスト 6 種類 (アモサイト、クリンタイル、クロシドライト、アクチノライト アンソフィライト、トレモライト)       分析方法       ※JIS A 1481 [建材製品のアスペスト含有測定方法]による       〇行う (測定名称及び測定点は下表による)       測定箇所 ※図示       測定箇所 ※図示       測定 類所 ※図示       ・測定 1 処理作業中 処理作業室内 各 点 空気の流れを確認・別定 2 処理作業中 付上がデントンロー 各 点 空気の流れを確認・の排出口 (処理作業室のの排出口 (処理作業室のの排出口 (処理作業室のの排出口 (処理作業室外の場合)       ・測定 4 処理作業中 総工び區園辺又は 数 位域界       報告書の作成 (記録する項目)		第五章	北大電力送売電(以方物交替所)	を を を を を の の の の の の の の の の の の の
① 関係法令等の: ① エ事の記録 ② エ事写真 ③ 電子納品 ④ 施工調査 ⑤ エ専検査 ⑥ 解体重機類 ① 足場その他	適出書の写、申請書の写真及び終刊書などの書類は、請負者にて保管すること。 解体工事の施工にあたり、関係法令等を遵守すること。 解体工事のため建築物及び工作物が消滅するので、地下室の搬去など見え隠れとなる 箇所や法令を遵守した施工方法などを工事写真としめず記録すること。    機影時 規 格 撮影頭所数 部数 備考 着工前 ○ 版程度 (3枚/頁) 適正数 1 部 デジタルカメラは130万~ 施工中 ○ サンネール板 完成国 (3枚/頁) 適正数 1 部 デジタルカメラは130万~ ※電子納品対象工事 以下の示す書類を電子納品する。 ②本事写真 施工計画書 ・完成図 (CADデータ) ・参考図 (ラスターデーター) 解体施工、建設廃棄物の処理、特別管理薬棄物の処理、アスペスト含有建材の除去等 の前に必ず施工調査を実施すること。設計図書等との相違がある場合は資料を添えて監督職員に協議を行う。 ・中間検査 (現場股明書による。) ○ 完了検査 ※小矢部市建設工事監督要領による。 ○・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	材 の 除 (2) 7スペスト粉じん濃度	※アスペスト 6 種類 (アモサイト、クリンタイル、クロシドライト、アクチノライト アンソフィライト、トレモライト) 分析方法 ※JIS A 1481 [建材製品のアスペスト含有測定方法]による 〇行う (測定名称及び測定点は下表による) 測定箇所 ※図示    測定名称   測定時期   測定場所   箇所ごと)   備 考   測定名称   測定時業中   処理作業室内   各 点   一		第五章	非相互 北京電力送記電 (以石勒交配所) 動作 石動	● 配果寺 かくわく小生館 NPO憲人) ● 銀貨小米銀幣 ● 新設から 大海 新設から 大海 ・ 新設から 大海 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
<ul> <li>① 関係法令等の:</li> <li>① エ帯写真</li> <li>② 電子納品</li> <li>② 施工調査</li> <li>③ 加速</li> <li>③ 加速</li> <li>② 加速</li> <li>② 加速</li> <li>② 原体重機類</li> <li>① 足場その他</li> </ul>	適中 解体工事の施工にあたり、関係法令等を遵守すること。 解体工事の施工にあたり、関係法令等を遵守すること。 解体工事の施工にあたり、関係法令等を遵守すること。    操影時 規格   操影箇所数 部数   備考	材 の 除 (2) 7スペスト粉じん濃度	※アスペスト 6 種類 (アモサイト、クリンタイル、クロシドライト、アクチノライト アンソフィライト、トレモライト) 分析方法 ※以IS A 1481 「建材製品のアスペスト含有測定方法」による 〇行う (測定名称及び測定点は下表による) 測定箇所 ※図示 測定時期 測定時所 箇所ごと) 備 考 測定と称 測定時期 測定時所 箇所ごと) 備 考 一測定 2 処理作業中 処理作業室内 各 点 空気の流れを確認 の排出口 (処理作業室外の場合) 地理作業中 知理作業室 の排出口 (処理作業室外の場合) ・測定 4 処理作業中 加工区画周辺又は 数地境界 報告書の作成 (記録する項目) ア 測定時間 カ 測定は		第五章 ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●	北支電力送配電 (成有動変量所 ) (成有動変 ) (成有動変 ) (成有動変 ) (成有動変 ) (成有動変 ) (成有動変 ) (成有動変 ) (成有動変 ) (成有動変 ) (成有動変 ) (成有動変 ) (成有動変 ) (成有動変 ) (成有動変 ) (成有動変 ) (成有動変 ) (成有動変 ) (成有動変 ) (成有 ) (成有動変 ) (成有 ) (成 ) (成	●
① 関係法令等の: ① エ事の記録 ② エ事写真 ③ 電子納品 ④ 施工調査 ⑤ エ専検査 ⑥ 解体重機類 ① 足場その他	福出書の写、申請書の写真及び終刊書などの書類は、請負者にて保管すること。 解体工事の施工にあたり、関係法令等を遵守すること。 解体工事のため建築物及び工作物が消滅するので、地下室の搬去など見え隠れとなる 箇所や法令を遵守した施工方法などを工事写真としめず記録すること。    機影時 規 格 撮影頭所数 部数 備考 着工前 ○ 版程度 (3枚/頁) 適正数 1 部 デジタルカメラは130万~ 施工中 ○ サンネール版 完成 1 部 デジタルカメラは130万~ ※電子納品対象工事 以下の示す書類を電子納品する。 ②本事写真 施工計画書 ・完成図 (CADデータ) ・参考図 (ラスターデーター) 解体施工、建設廃棄物の処理、特別管理廃棄物の処理、アスペスト含有建材の除去等 の前に必ず施工財産を実施すること。設計図書等との相違がある場合は資料を添えて監督職員に協議を行う。 ・中間核査 (環境財明書による。) ○ 完了検査 ※小矢部市建設工事監督要領による。 ○ 化概音型 ② 化振動型 ・指定なし  内部足場 種別 ③ 励立、足場振等 外部足場 種別 ④ 入種 ② 日種 ・ C種 ・ D種 防護・ドラによる養生  なお、出入口等の上部は必要に応じて防護棚を設ける。	材 の 除 金 ③ 77A <sup>*</sup> A <sup>†</sup> 粉じん濃度 測定	※アスペスト 6 種類 (アモサイト、クリンタイル、クロシドライト、アクチノライト アンソフィライト、トレモライト) 分析方法 ※JIS A 1481 「建材製品のアスペスト含有測定方法」による 〇行う (測定名称及び測定点は下表による) 測定箇所 ※図示  測定各称 測定時期 測定場所 箇所ごと) 備 考 ・測定 1 処理作業中 処理作業室内 各 点 空気の流れを確認・測定 2 処理作業中 負圧・除じん装置 の排出口 (処理作業室外の場合) ・測定 4 処理作業中 施工区周嗣辺又は を 点 際じん装置の非出口 (処理作業室外の場合) ・測定 4 処理作業中 施工区周嗣辺又は を 点 数地境界 総合書の作成(記録する項目) ア 測定結果 イ 測定時間 ウ 測定位置(高とともに図示する) エ サンブリング条件 オ マウンティング系件		第五章 ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●	北支電力送配電 (成有動変量所 ) (成有動変 ) (成有動変 ) (成有動変 ) (成有動変 ) (成有動変 ) (成有動変 ) (成有動変 ) (成有動変 ) (成有動変 ) (成有動変 ) (成有動変 ) (成有動変 ) (成有動変 ) (成有動変 ) (成有動変 ) (成有動変 ) (成有動変 ) (成有動変 ) (成有 ) (成有動変 ) (成有 ) (成 ) (成	タント (有有え金型 新高市)
<ul> <li>① 関係法令等の:</li> <li>① エ帯写真</li> <li>② 電子納品</li> <li>② 施工調査</li> <li>③ 加速</li> <li>③ 加速</li> <li>② 加速</li> <li>② 加速</li> <li>② 原体重機類</li> <li>① 足場その他</li> </ul>	届出書の写、申請書の写真及び終刊書などの書類は、請負者にて保管すること。 解体工事の施工にあたり、関係法令等を遵守すること。 解体工事のため建築物及び工作物が消滅するので、地下室の搬去など見え隠れとなる 箇所や法令を遵守した施工方法などを工事写真としめず記録すること。    撮影時 規 格 撮影箇所数 部数 備考 着工前 ○ 版程度 (3枚/長) 適正数 1 部 デジタルカメラは130万~ 施工中 ○ サシスキール板 第2 0 地程度 (3枚/長) 適正数 1 部 デジタルカメラは130万~ ※電子納品対象工事 以下の示す書類を電子納品する。 ②本事写真 施工計画書 ・完成図 (2ADデータ) ・参考図 (ラスターデーター) 解体施工、建設廃棄物の処理、特別管理廃棄物の処理、アスペスト含有種材の除去等 の前に必ず施工順査を実施すること。設計図書等との相違がある場合は資料を添えて監管職員に協議を行う。 ・中間検査 (現場股明書による。) ○ 元 校査 ※ (今年前市建設工事監督要領による。) ・指定なし  内部足場 種別 ○ 函並、足場板等 外部足場 種別 ○ 函章 ・ ○ 理・ D種 前版・「等による養生 ※ 設置する ・ シャ状業生シート 2 い該音がよる。 ・ 設置しない 材料、推入材等の運搬 ・ A種 ※ B種 ・ C種 ・ D種 ・ E種	材 の 飲 去 等 ② 7スペスト粉じん濃度 測定	※アスペスト 6 種類 (アモサイト、クリソタイル、クロシドライト、アクチノライト アンソフィライト、トレモライト) 分析方法 ※JIS A 1481 「建材製品のアスペスト含有測定方法」による ○ 行う (測定名称及び測定点は下表による) 測定簡所 ※図示    測定名称   測定時期   測定場所   箇所ごと)   備 考   測定名称   測定時期   加速作業室内   各 点   型生の流れを確認   一測定 2		第五章 東北等	北京東リ正紀電 (利・内側交配所) (利・内側交配所) (利・内側交配所) (利・ア・ア・マン・コー・ア・ア・マン・コー・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・	
<ul> <li>① 関係法令等の:</li> <li>① エ帯写真</li> <li>② 電子納品</li> <li>② 施工調査</li> <li>③ 加速</li> <li>③ 加速</li> <li>② 加速</li> <li>② 加速</li> <li>② 原体重機類</li> <li>① 足場その他</li> </ul>	適中 原体主等の写真及び終刊書などの書類は、請負者にて保管すること。 解体工事の施工にあたり、関係法令等を遵守すること。 解体工事の施工にあたり、関係法令等を遵守すること。    機影時 規 核 撮影協所数 部数 備考 着工前 ① 監程度(3枚/頁) 適正数 1 部 デジタルカメラは130万~ 施工中 ②サムネール版 光成頁 1 部 デジタルカメラは130万~ 施工中 ③ 比和程度(3枚/頁) 適正数 1 部 デジタルカメラは130万~ ※電子納品対象工事 以下の示す書類を電子納品する。 ②工事写真 ・施工計画書 ・完成図(CADデータ) ・参考図(ラスターデーター) 解体施工、建設販業物の処理、特別管理業業物の処理、アスペスト含有建材の除去等 の前に必ず施工調査を実施すること。設計図書等との相違がある場合は資料を添えて監督職員に 協議を行う。・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	対 の 除 去 等 ② 7スペスト粉じん濃度 測定 ③ 7スペスト含有保温材等 の除去(レベル2)	※アスペスト 6 種類 (アモサイト、クリソタイル、クロシドライト、アクチノライト アンソフィライト、トレモライト) 分析方法 ※以IS A 1481 「建材製品のアスペスト含有測定方法」による 〇行う (測定名称及び測定点は下表による) 測定箇所 ※箇示 測定時期 測定場所 箇所ごと) 備 考 測定と称 測定時期 測定場所 箇所ごと) 備 考 一測定 2 処理作業中 処理作業部 各 点 空気の流れを確認 の排出口 (処理作業室外の場合) ・測定 4 処理作業中 無工区画周辺又は 数地境界 観音の作成 (記録する項目) ア 測定結果 イ 測定始度 (記録する項目) ア 測定結果 イ 測定始度 (高さとともに図示する) エ サンブリング条件 オ マウンティング方法 カ 顕微鏡野画稿 計算役野数 キ 測定時の天候、温度、温度、外気の風速及び風向 〇斤う 作業上の隔離 ④行う ・行わない		第五章 ● 東北寺 ● 東京寺 ● 東京 ● 東京	北京東リ正紀電 (利・内側交配所) (利・内側交配所) (利・内側交配所) (利・ア・ア・マン・コー・ア・ア・マン・コー・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・	を を を を を の で の で の で の で の で の で の で の で
<ul> <li>① 関係法令等の:</li> <li>① エ帯写真</li> <li>② 電子納品</li> <li>② 施工調査</li> <li>③ 加速</li> <li>③ 加速</li> <li>② 加速</li> <li>② 加速</li> <li>② 原体重機類</li> <li>① 足場その他</li> </ul>	福出書の写、申請書の写真及び終刊書などの書類は、請負者にて保管すること。 解体工事の施工にあたり、関係法令等を遵守すること。 解体工事のため建築物及び工作物が消滅するので、地下室の搬去など見え隠れとなる 箇所や法令を遵守した施工方法などを工事写真としめず記録すること。    機影時 規 格 機影頭所数 部数 備考 着工前 ○ 版程度 (3枚/頁) 適正数 1 部 デジタルカメラは130万~ 施工中 ○ サノネール板 第正数 1 部 デジタルカメラは130万~ ※電子納品対象工事 以下の示す書類を置子納品する。 ②本事写真 施工計画書 ・完成図 (CADデータ) ・参考図 (ラスターデーター) 解体施工、建設廃棄物の処理、特別管理廃棄物の処理、アスペスト含有建材の除去等 の前に必ず施工順度を実施すること。設計図書等との相違がある場合は資料を添えて監督職員に協議を行う。 ・申開検査 (規機則需による。) ○ 完了検査 ※小矢部市建設工事監督要領による。) ○ 完了検査 ※小矢部市建設工事監督要領による。 ○ 化概動型 ・ 沿定なし  内部足場 種別 ○ 配産 ・ 沿定なし  内部足場 種別 ○ 配産 ・ 小状盤生ナト又は養生ナト ・ 防音 *** お ・ 次 ・ 次 ・ 次 ・ 次 ・ 次 ・ 次 ・ 次 ・ 次 ・ 次 ・	が の除 会 第 ② 7スペスト粉じん濃度 測定 ③ 7スペスト含有保温材等 の除去 (レベル2) ④ 7スペスト含有保温材等	※アスペスト 6 種類 (アモサイト、クリソタイル、クロシドライト、アクチノライト アンソフィライト、トレモライト) 分析方法 ※以IS A 1481 「建材製品のアスペスト含有測定方法」による 〇行う (測定名称及び測定点は下表による) 測定箇所 ※箇示 測定時期 測定場所 箇所ごと) 備 考 測定と称 測定時期 測定場所 箇所ごと) 備 考 一測定 2 処理作業中 処理作業部 各 点 空気の流れを確認 の排出口 (処理作業室外の場合) ・測定 4 処理作業中 無工区画周辺又は 数地境界 観音の作成 (記録する項目) ア 測定結果 イ 測定始度 (記録する項目) ア 測定結果 イ 測定始度 (高さとともに図示する) エ サンブリング条件 オ マウンティング方法 カ 顕微鏡野画稿 計算役野数 キ 測定時の天候、温度、温度、外気の風速及び風向 〇斤う 作業上の隔離 ④行う ・行わない		● 学治山印度 ・	地 15 単元 日本	ター を見き わくわく小矢部 (利甲の正人)
<ul> <li>① 関係法令等の:</li> <li>① エ帯写真</li> <li>② 電子納品</li> <li>② 施工調査</li> <li>③ 加速</li> <li>③ 加速</li> <li>② 加速</li> <li>② 加速</li> <li>② 原体重機類</li> <li>① 足場その他</li> </ul>	適中	対 の 除 去 等 ② 7スペスト粉じん濃度 測定 ③ 7スペスト含有保温材等 の除去(レベル2)	※アスペスト 6 種類 (アモサイト、クリソタイル、クロシドライト、アクチノライト アンソフィライト、トレモライト) 分析方法 ※以IS A 1481 「建材製品のアスペスト含有測定方法」による 〇行う (測定名称及び測定点は下表による) 測定箇所 ※箇示 測定時期 測定場所 箇所ごと) 備 考 測定と称 測定時期 測定場所 箇所ごと) 備 考 一測定 2 処理作業中 処理作業部 各 点 空気の流れを確認 の排出口 (処理作業室外の場合) ・測定 4 処理作業中 無工区画周辺又は 数地境界 観音の作成 (記録する項目) ア 測定結果 イ 測定始度 (記録する項目) ア 測定結果 イ 測定始度 (高さとともに図示する) エ サンブリング条件 オ マウンティング方法 カ 顕微鏡野画稿 計算役野数 キ 測定時の天候、温度、温度、外気の風速及び風向 〇斤う 作業上の隔離 ④行う ・行わない		● 学治山印度 ・	北き電力正紀電 (向) 石駒変型所 (向) 石駒変型所 (向) 石駒変型所 (向) 石駒変型所 (本) エディセン (本) 東野小先端館 ストロドンナ7 サンクリー	
<ul> <li>① 関係法令等の:</li> <li>① エ帯写真</li> <li>② 電子納品</li> <li>② 施工調査</li> <li>③ 加速</li> <li>③ 加速</li> <li>② 加速</li> <li>② 加速</li> <li>② 原体重機類</li> <li>① 足場その他</li> </ul>	適中	が の除 会 第 ② 7スペスト粉じん濃度 測定 ③ 7スペスト含有保温材等 の除去 (レベル2) ④ 7スペスト含有保温材等	※アスペスト 6 種類 (アモサイト、クリソタイル、クロシドライト、アクチノライト アンソフィライト、トレモライト) 分析方法 ※以IS A 1481 「建材製品のアスペスト含有測定方法」による 〇行う (測定名称及び測定点は下表による) 測定箇所 ※箇示 測定時期 測定場所 箇所ごと) 備 考 測定と称 測定時期 測定場所 箇所ごと) 備 考 一測定 2 処理作業中 処理作業部 各 点 空気の流れを確認 の排出口 (処理作業室外の場合) ・測定 4 処理作業中 無工区画周辺又は 数地境界 観音の作成 (記録する項目) ア 測定結果 イ 測定始度 (記録する項目) ア 測定結果 イ 測定始度 (高さとともに図示する) エ サンブリング条件 オ マウンティング方法 カ 顕微鏡野画稿 計算役野数 キ 測定時の天候、温度、温度、外気の風速及び風向 〇斤う 作業上の隔離 ④行う ・行わない		を正式 東先寺  東北寺  東北寺  東を寺  中央町  ちえ大宮堂  のんき中	地 15 単元 日本	
① 関係法令等の; ① エ帯の記録 ② エ帯写真 ③ 電子納品 ④ 施工調査 ⑤ 解体重機類 ① 足場その他  2 監督職員事務;	適中	が の除 会 第 ② 7スペスト粉じん濃度 測定 ③ 7スペスト含有保温材等 の除去 (レベル2) ④ 7スペスト含有保温材等	※アスペスト 6 種類 (アモサイト、クリソタイル、クロシドライト、アクチノライト アンソフィライト、トレモライト) 分析方法 ※以IS A 1481 「建材製品のアスペスト含有測定方法」による 〇行う (測定名称及び測定点は下表による) 測定箇所 ※箇示 測定時期 測定場所 箇所ごと) 備 考 測定と称 測定時期 測定場所 箇所ごと) 備 考 一測定 2 処理作業中 処理作業部 各 点 空気の流れを確認 の排出口 (処理作業室外の場合) ・測定 4 処理作業中 無工区画周辺又は 数地境界 観音の作成 (記録する項目) ア 測定結果 イ 測定始度 (記録する項目) ア 測定結果 イ 測定始度 (高さとともに図示する) エ サンブリング条件 オ マウンティング方法 カ 顕微鏡野画稿 計算役野数 キ 測定時の天候、温度、温度、外気の風速及び風向 〇斤う 作業上の隔離 ④行う ・行わない		第五章 東京市	地の は 大き は は ない は は ない は ない は ない は ない は ない は ない	
<ul> <li>① 関係法令等の;</li> <li>① 工事の記録</li> <li>② 工事写真</li> <li>③ 電子納品</li> <li>④ 施工調査</li> <li>⑤ 解体重機類</li> <li>① 足場その他</li> </ul>	適中 原体工事の施工にあたり、関係法令等を遵守すること。 解体工事の施工にあたり、関係法令等を遵守すること。 解体工事の施工にあたり、関係法令等を遵守すること。  機影時 規 格 撮影簡所数 部数 備考 着工前 ② 版程度 (3枚/展) 適正数 1 部 デジタルカメラは130万~ 施工中 ①サムネール版 現底 (3枚/展) 適正数 1 部 デジタルカメラは130万~ 加速 "程子納品対象工事 以下の赤す書類を電子納品する。② 工事写真 施工計画書 ・完成図 (200データ) ・参考図 (ラスターデーター) 解体施工、建設聚棄物の処理、特別管理聚業物の処理、アスペスト含有建材の除去等 の前に必ず施工調査を実施すること。設計図書等との相違がある場合は資料を添えて監督職員に協議を行う。 ・中間核査 (現場説明書による。) ②完了核査 ※/火条部市建設工事監督要領による。 ② 紙振動型 ・指定なし  内部足場 種別 ② 回車、足場板等 外部足場 種別 ② 回車・C種 ・D種 防護/小等による養生 ※設置する ・おり杖養生/トマは養生/ト ・防音/ 4 ・ E種 ※ 定題を設ける場合は「「手サリを行工法に関するガイドライン」について」(厚生労働省 基発第0424001等平成21年4月24日)の「手すり先行工法に関するガイドライン」により、「働きやすい字心を応める足場に関する基準」に適合する手すり、中さん及び種木の機能を有する足場とし、足場の組立て、解体文は変更の作業は、「手すり先行工法にありをガイドライン」により、「働きやすい字心を励むて、解体文は変更の作業は、「手すり先行工法にありをガイドライン」により、「働きやすい空を励むて、解体文は変更の作業は、「手すり先行工法にありを行工法による足様の利益で等に関する基準」の2の(2)手すり据置方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行うこと。 ・ 設ける (規模: m2程度)	が の除 会 第 ② 7スペスト粉じん濃度 測定 ③ 7スペスト含有保温材等 の除去 (レベル2) ④ 7スペスト含有保温材等	※アスペスト 6 種類 (アモサイト、クリソタイル、クロシドライト、アクチノライト アンソフィライト、トレモライト) 分析方法 ※以IS A 1481 「建材製品のアスペスト含有測定方法」による 〇行う (測定名称及び測定点は下表による) 測定箇所 ※箇示 測定時期 測定場所 箇所ごと) 備 考 測定と称 測定時期 測定場所 箇所ごと) 備 考 一測定 2 処理作業中 処理作業部 各 点 空気の流れを確認 の排出口 (処理作業室外の場合) ・測定 4 処理作業中 無工区画周辺又は 数地境界 観音の作成 (記録する項目) ア 測定結果 イ 測定始度 (記録する項目) ア 測定結果 イ 測定始度 (高さとともに図示する) エ サンブリング条件 オ マウンティング方法 カ 顕微鏡野画稿 計算役野数 キ 測定時の天候、温度、温度、外気の風速及び風向 〇斤う 作業上の隔離 ④行う ・行わない		第二会 東先寺	地 15 単元 日本	
① 関係法令等の; ① エ帯の記録 ② エ帯写真 ③ 電子納品 ④ 施工調査 ⑤ 解体重機類 ③ 足場その他 2 監督職員事務。 ③ エ帯用水	適中	が の除 会 第 ② 7スペスト粉じん濃度 測定 ③ 7スペスト含有保温材等 の除去 (レベル2) ④ 7スペスト含有保温材等	※アスペスト 6 種類 (アモサイト、クリソタイル、クロシドライト、アクチノライト アンソフィライト、トレモライト) 分析方法 ※以IS A 1481 「建材製品のアスペスト含有測定方法」による 〇行う (測定名称及び測定点は下表による) 測定箇所 ※箇示 測定時期 測定場所 箇所ごと) 備 考 測定と称 測定時期 測定場所 箇所ごと) 備 考 一測定 2 処理作業中 処理作業部 各 点 空気の流れを確認 の排出口 (処理作業室外の場合) ・測定 4 処理作業中 無工区画周辺又は 数地境界 観音の作成 (記録する項目) ア 測定結果 イ 測定始度 (記録する項目) ア 測定結果 イ 測定始度 (高さとともに図示する) エ サンブリング条件 オ マウンティング方法 カ 顕微鏡野画稿 計算役野数 キ 測定時の天候、温度、温度、外気の風速及び風向 〇斤う 作業上の隔離 ④行う ・行わない		第二章	地域に は、石動変型所 動物を 動物を 動物を が動する動 コニティセン 企用資品は 中野小先常的 ストロドンデア カンクリー	
① 関係法令等の; ① エ帯の記録 ② エ帯写真 ③ 電子納品 ④ 施工調査 ⑤ 解体重機類 ③ 足場その他 2 監督職員事務。 ③ エ帯用水	適中 原体工事の施工にあたり、関係法令等を遵守すること。 解体工事の施工にあたり、関係法令等を遵守すること。 解体工事の施工にあたり、関係法令等を遵守すること。  機影時 規 格 撮影簡所数 部数 備考 着工前 ② 版程度 (3枚/展) 適正数 1 部 デジタルカメラは130万~ 施工中 ①サムネール版 現底 (3枚/展) 適正数 1 部 デジタルカメラは130万~ 加速 "程子納品対象工事 以下の赤す書類を電子納品する。② 工事写真 施工計画書 ・完成図 (200データ) ・参考図 (ラスターデーター) 解体施工、建設聚棄物の処理、特別管理聚業物の処理、アスペスト含有建材の除去等 の前に必ず施工調査を実施すること。設計図書等との相違がある場合は資料を添えて監督職員に協議を行う。 ・中間核査 (現場説明書による。) ②完了核査 ※/火条部市建設工事監督要領による。 ② 紙振動型 ・指定なし  内部足場 種別 ② 回車、足場板等 外部足場 種別 ② 回車・C種 ・D種 防護/小等による養生 ※設置する ・おり杖養生/トマは養生/ト ・防音/ 4 ・ E種 ※ 定題を設ける場合は「「手サリを行工法に関するガイドライン」について」(厚生労働省 基発第0424001等平成21年4月24日)の「手すり先行工法に関するガイドライン」により、「働きやすい字心を応める足場に関する基準」に適合する手すり、中さん及び種木の機能を有する足場とし、足場の組立て、解体文は変更の作業は、「手すり先行工法にありをガイドライン」により、「働きやすい字心を励むて、解体文は変更の作業は、「手すり先行工法にありをガイドライン」により、「働きやすい空を励むて、解体文は変更の作業は、「手すり先行工法にありを行工法による足様の利益で等に関する基準」の2の(2)手すり据置方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行うこと。 ・ 設ける (規模: m2程度)	が の除 会 第 ② 7スペスト粉じん濃度 測定 ③ 7スペスト含有保温材等 の除去 (レベル2) ④ 7スペスト含有保温材等	※アスペスト 6 種類 (アモサイト、クリソタイル、クロシドライト、アクチノライト アンソフィライト、トレモライト) 分析方法 ※以IS A 1481 「建材製品のアスペスト含有測定方法」による 〇行う (測定名称及び測定点は下表による) 測定箇所 ※箇示 測定時期 測定場所 箇所ごと) 備 考 測定と称 測定時期 測定場所 箇所ごと) 備 考 一測定 2 処理作業中 処理作業部 各 点 空気の流れを確認 の排出口 (処理作業室外の場合) ・測定 4 処理作業中 無工区画周辺又は 数地境界 観音の作成 (記録する項目) ア 測定結果 イ 測定始度 (記録する項目) ア 測定結果 イ 測定始度 (高さとともに図示する) エ サンブリング条件 オ マウンティング方法 カ 顕微鏡野画稿 計算役野数 キ 測定時の天候、温度、温度、外気の風速及び風向 〇斤う 作業上の隔離 ④行う ・行わない		第二章	地域に は、石動変量所 のののでは、 ののでは、	
① 関係法令等の; ① エ帯の記録 ② エ帯写真 ③ 電子納品 ④ 施工調査 ⑤ 解体重機類 ③ 足場その他 2 監督職員事務。 ③ エ帯用水	適中 原体工事の施工にあたり、関係法令等を遵守すること。 解体工事の施工にあたり、関係法令等を遵守すること。 解体工事の施工にあたり、関係法令等を遵守すること。  機影時 規 格 撮影簡所数 部数 備考 着工前 ② 版程度 (3枚/展) 適正数 1 部 デジタルカメラは130万~ 施工中 ①サムネール版 現底 (3枚/展) 適正数 1 部 デジタルカメラは130万~ 加速 "程子納品対象工事 以下の赤す書類を電子納品する。② 工事写真 施工計画書 ・完成図 (200データ) ・参考図 (ラスターデーター) 解体施工、建設聚棄物の処理、特別管理聚業物の処理、アスペスト含有建材の除去等 の前に必ず施工調査を実施すること。設計図書等との相違がある場合は資料を添えて監督職員に協議を行う。 ・中間核査 (現場説明書による。) ②完了核査 ※/火条部市建設工事監督要領による。 ② 紙振動型 ・指定なし  内部足場 種別 ② 回車、足場板等 外部足場 種別 ② 回車・C種 ・D種 防護/小等による養生 ※設置する ・おり杖養生/トマは養生/ト ・防音/ 4 ・ E種 ※ 定題を設ける場合は「「手サリを行工法に関するガイドライン」について」(厚生労働省 基発第0424001等平成21年4月24日)の「手すり先行工法に関するガイドライン」により、「働きやすい字心を応める足場に関する基準」に適合する手すり、中さん及び種木の機能を有する足場とし、足場の組立て、解体文は変更の作業は、「手すり先行工法にありをガイドライン」により、「働きやすい字心を励むて、解体文は変更の作業は、「手すり先行工法にありをガイドライン」により、「働きやすい空を励むて、解体文は変更の作業は、「手すり先行工法にありを行工法による足様の利益で等に関する基準」の2の(2)手すり据置方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行うこと。 ・ 設ける (規模: m2程度)	が の除 会 第 ② 7スペスト粉じん濃度 測定 ③ 7スペスト含有保温材等 の除去 (レベル2) ④ 7スペスト含有保温材等	※アスペスト 6 種類 (アモサイト、クリソタイル、クロシドライト、アクチノライト アンソフィライト、トレモライト) 分析方法 ※以IS A 1481 「建材製品のアスペスト含有測定方法」による 〇行う (測定名称及び測定点は下表による) 測定箇所 ※箇示 測定時期 測定場所 箇所ごと) 備 考 測定と称 測定時期 測定場所 箇所ごと) 備 考 一測定 2 処理作業中 処理作業部 各 点 空気の流れを確認 の排出口 (処理作業室外の場合) ・測定 4 処理作業中 無工区画周辺又は 数地境界 観音の作成 (記録する項目) ア 測定結果 イ 測定始度 (記録する項目) ア 測定結果 イ 測定始度 (高さとともに図示する) エ サンブリング条件 オ マウンティング方法 カ 顕微鏡野画稿 計算役野数 キ 測定時の天候、温度、温度、外気の風速及び風向 〇斤う 作業上の隔離 ④行う ・行わない		第五章	生 大変力 近 元電 (15 万 前 元 元 動 元 元 動 元 元 動 元 元 章 元 元 元 元 元 元 元 元	を表示する。
① 関係法令等の; ① エ帯の記録 ② エ帯写真 ③ 電子納品 ④ 施工調査 ⑤ 解体重機類 ③ 足場その他 2 監督職員事務。 ③ エ帯用水	適中 原体工事の施工にあたり、関係法令等を遵守すること。 解体工事の施工にあたり、関係法令等を遵守すること。 解体工事の施工にあたり、関係法令等を遵守すること。  機影時 規 格 撮影簡所数 部数 備考 着工前 ② 版程度 (3枚/展) 適正数 1 部 デジタルカメラは130万~ 施工中 ①サムネール版 現底 (3枚/展) 適正数 1 部 デジタルカメラは130万~ 加速 "程子納品対象工事 以下の赤す書類を電子納品する。② 工事写真 施工計画書 ・完成図 (200データ) ・参考図 (ラスターデーター) 解体施工、建設聚棄物の処理、特別管理聚業物の処理、アスペスト含有建材の除去等 の前に必ず施工調査を実施すること。設計図書等との相違がある場合は資料を添えて監督職員に協議を行う。 ・中間核査 (現場説明書による。) ②完了核査 ※/火条部市建設工事監督要領による。 ② 紙振動型 ・指定なし  内部足場 種別 ② 回車、足場板等 外部足場 種別 ② 回車・C種 ・D種 防護/小等による養生 ※設置する ・おり杖養生/トマは養生/ト ・防音/ 4 ・ E種 ※ 定題を設ける場合は「「手サリを行工法に関するガイドライン」について」(厚生労働省 基発第0424001等平成21年4月24日)の「手すり先行工法に関するガイドライン」により、「働きやすい字心を応める足場に関する基準」に適合する手すり、中さん及び種木の機能を有する足場とし、足場の組立て、解体文は変更の作業は、「手すり先行工法にありをガイドライン」により、「働きやすい字心を励むて、解体文は変更の作業は、「手すり先行工法にありをガイドライン」により、「働きやすい空を励むて、解体文は変更の作業は、「手すり先行工法にありを行工法による足様の利益で等に関する基準」の2の(2)手すり据置方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行うこと。 ・ 設ける (規模: m2程度)	が の除 会 第 ② 7スペスト粉じん濃度 測定 ③ 7スペスト含有保温材等 の除去 (レベル2) ④ 7スペスト含有保温材等	※アスペスト 6 種類 (アモサイト、クリソタイル、クロシドライト、アクチノライト アンソフィライト、トレモライト) 分析方法 ※以IS A 1481 「建材製品のアスペスト含有測定方法」による 〇行う (測定名称及び測定点は下表による) 測定箇所 ※箇示 測定時期 測定場所 箇所ごと) 備 考 測定と称 測定時期 測定場所 箇所ごと) 備 考 一測定 2 処理作業中 処理作業部 各 点 空気の流れを確認 の排出口 (処理作業室外の場合) ・測定 4 処理作業中 無工区画周辺又は 数地境界 観音の作成 (記録する項目) ア 測定結果 イ 測定始度 (記録する項目) ア 測定結果 イ 測定始度 (高さとともに図示する) エ サンブリング条件 オ マウンティング方法 カ 顕微鏡野画稿 計算役野数 キ 測定時の天候、温度、温度、外気の風速及び風向 〇斤う 作業上の隔離 ④行う ・行わない		第五十年	地域に は、石動変量所 のののでは、 ののでは、	を表示を表示    2   1   1   1   1   1   1   1   1   1

|--|

株式会社	中川建築設計事務所
本社 住所	〒933-0041 富山県高岡市城東2丁目1番27号 TEL 0766-21-1060 FAX 0766-21-1371
管理建築士	一級建築士 登録第145481号 大銀谷 良一

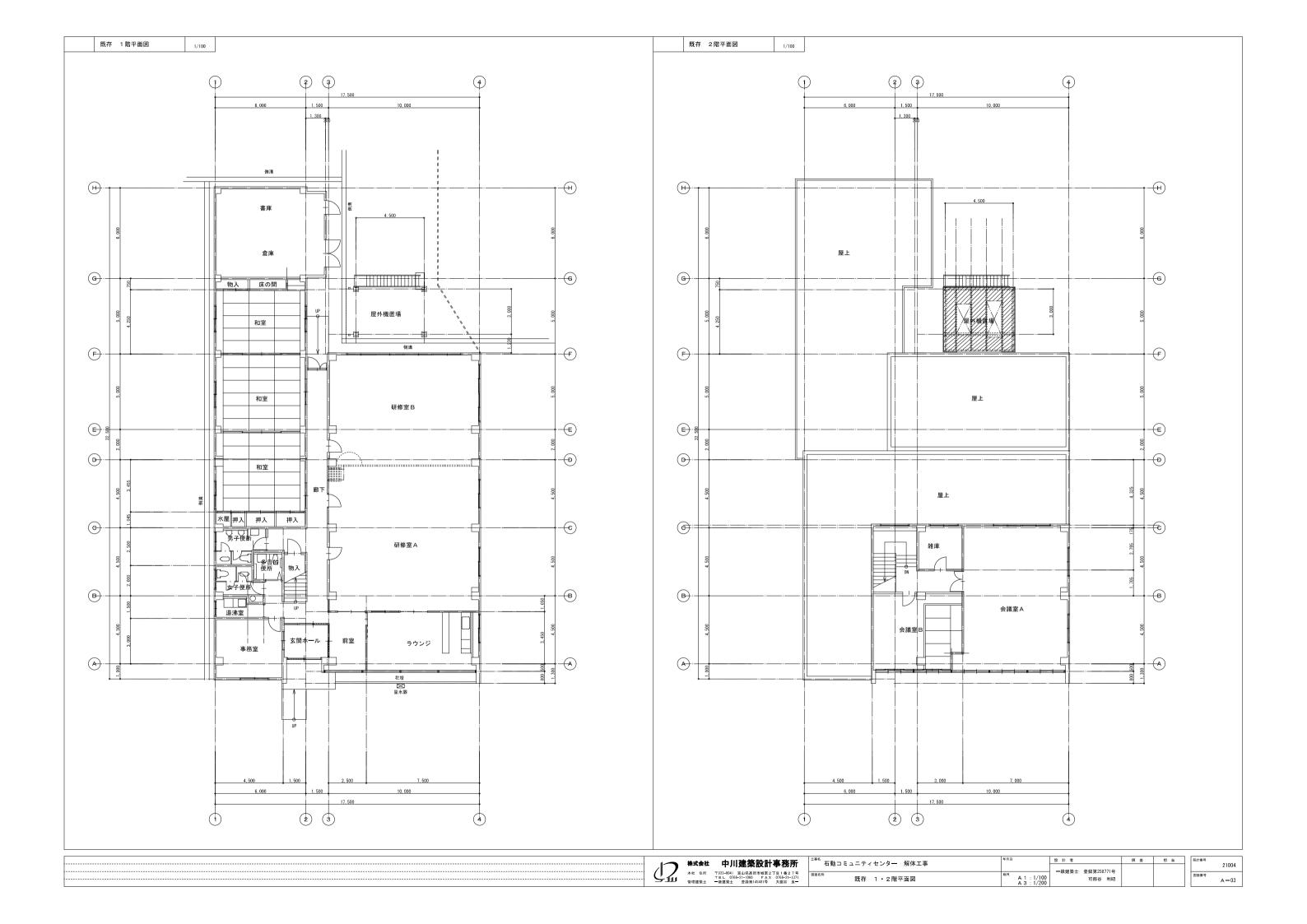
工事名   石動コミュニティセンター 解体工事	年月日	設計者	照査	担当	
130コミューティ ピング 肝体工事		─級建築士 登録第258771号			
<sup>図面名符</sup> 解体工事 特記仕様書	縮尺	可部谷 利昭			

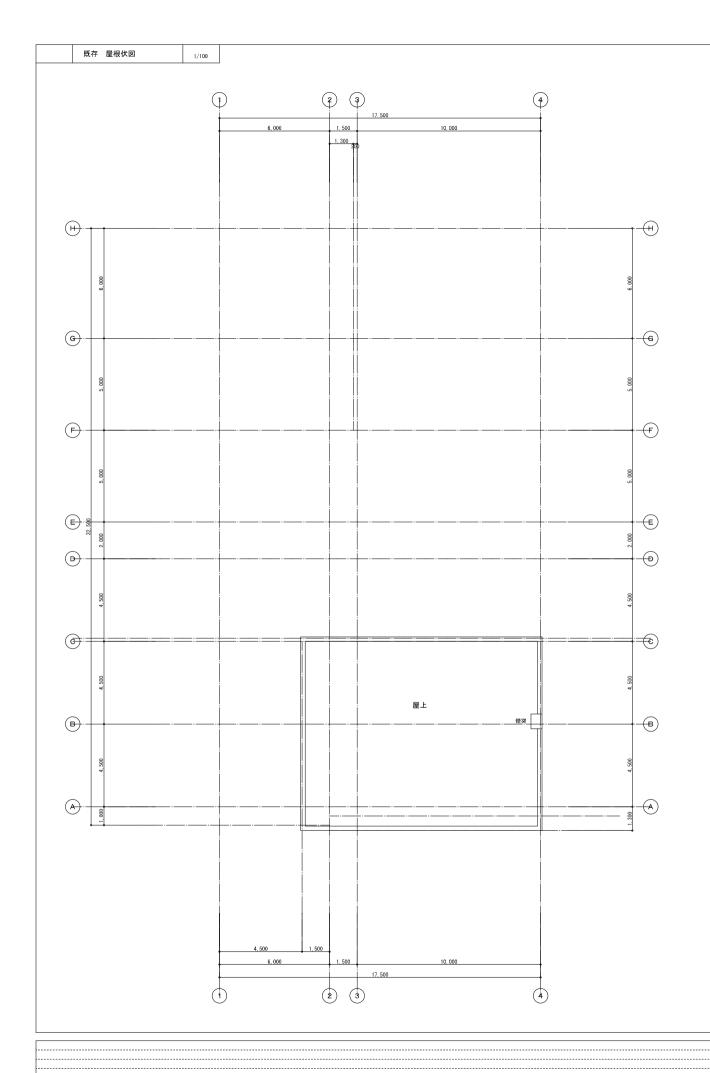
<b>5</b>	設計番号	21004	
	図面番号	A -01	



21004

A - 02







M0210428-2 令和 3 年 5 月 10 日

## 分析結果報告書

## 小矢部市長 桜井 森夫 殿

受付年月日 令和3年4月28日 調査名称 石製コミュニティセンター 石嶋分析武査 (富田県小矢部市新書町3·7) 分析の対象 アスペスト 

#### 貴御依頼による上記件名の分析結果を下記の通り報告致します。

試料 No.	採取場所 (採取部位) 試料名称	定性	借考	
No.	<b>አ</b> ግብተናስ ተው	石綿の種類	推定石綿質量分率	11778
1	倉庫 (外壁 北側) 吹付タイル(下地調整材含む)	Chr 71/94#	0.1 - 5%	層 5 の主材に 石綿含有。
2	介庫 (外壁 南側) 吹付タイル(下地調整材含む)	Chr 51794#	0.1-5%	届 5 の主材に 石綿含有。
3	倉庫 (外壁 西側) 吹付タイル(下地韻整材含む)	Chr 2172(*	0.1-5%	層 3 の主材に 石綿含有。

 
 分析方法 アスペスト分析マニュアル第4章 JISA 1481・2: 2016

 変取場所 (後取部位) No.
 次取場所 (後取部位) 気終名券
 工機の所分析法 石稿の 有無
 分散操の法 石稿の 有線の 有無
 石稿の 有線の 有無
 石稿の 有無
 有
 有
 一
 有・働

 4
 (天井裏) 木をせかト1 白セシト
 有・働
 ー
 一
 有・働
 ー
 一
 有・働
 ー
 一
 有・働
 ー
 一
 一
 有・働
 ー
 一
 一
 一
 一
 一
 一
 一
 一
 一
 一
 一
 一
 一
 一
 一
 一
 一
 一
 一
 一
 上
 上
 上
 上
 上
 上
 上
 上
 上
 上
 上
 上
 上
 上
 上
 上
 上
 上
 上
 上
 上

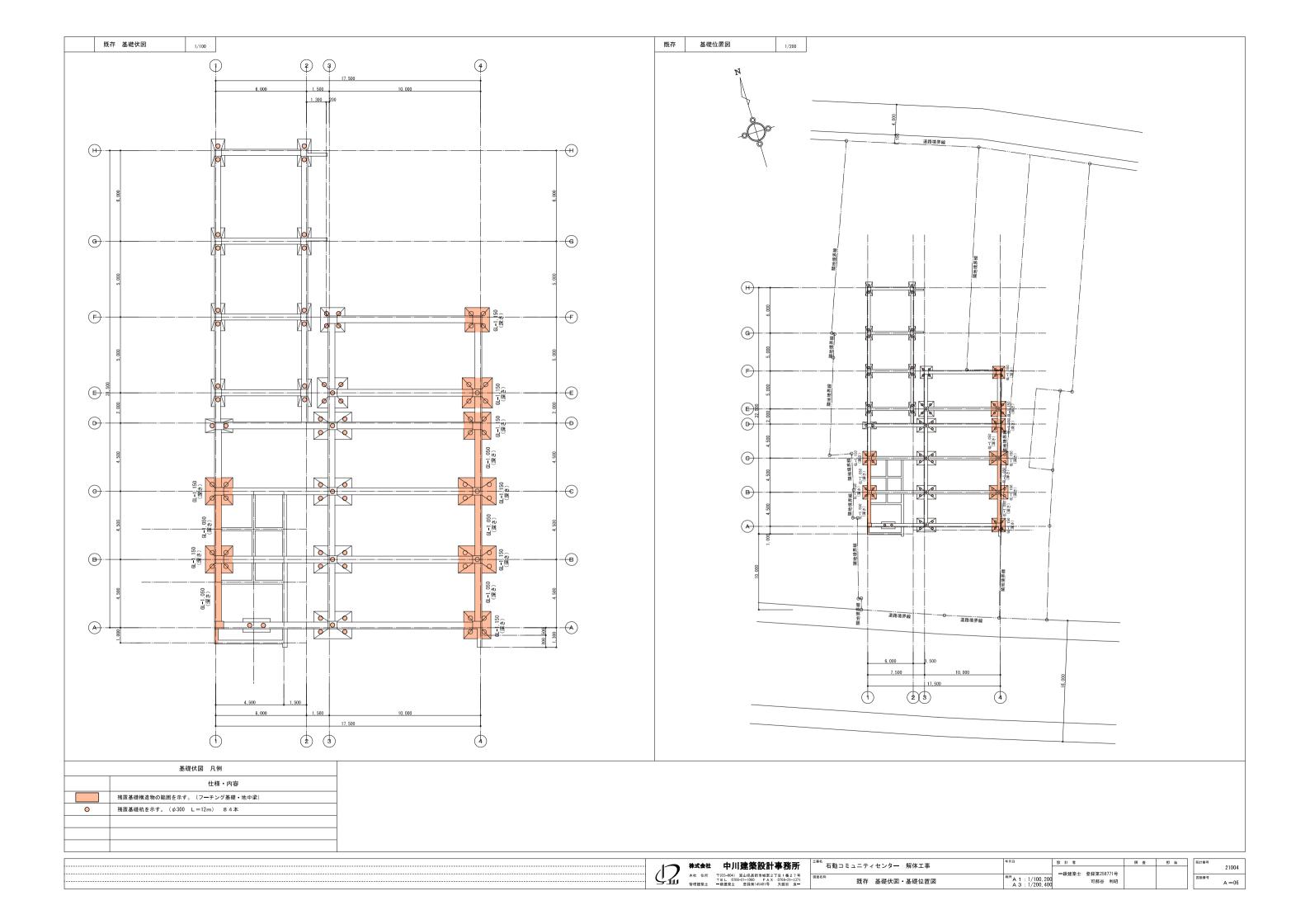
注1) 定性分析結果は石綿除害子防規則第3条第2項に基づく事前調をにおける石総分所結果 報告書(証明書)による。

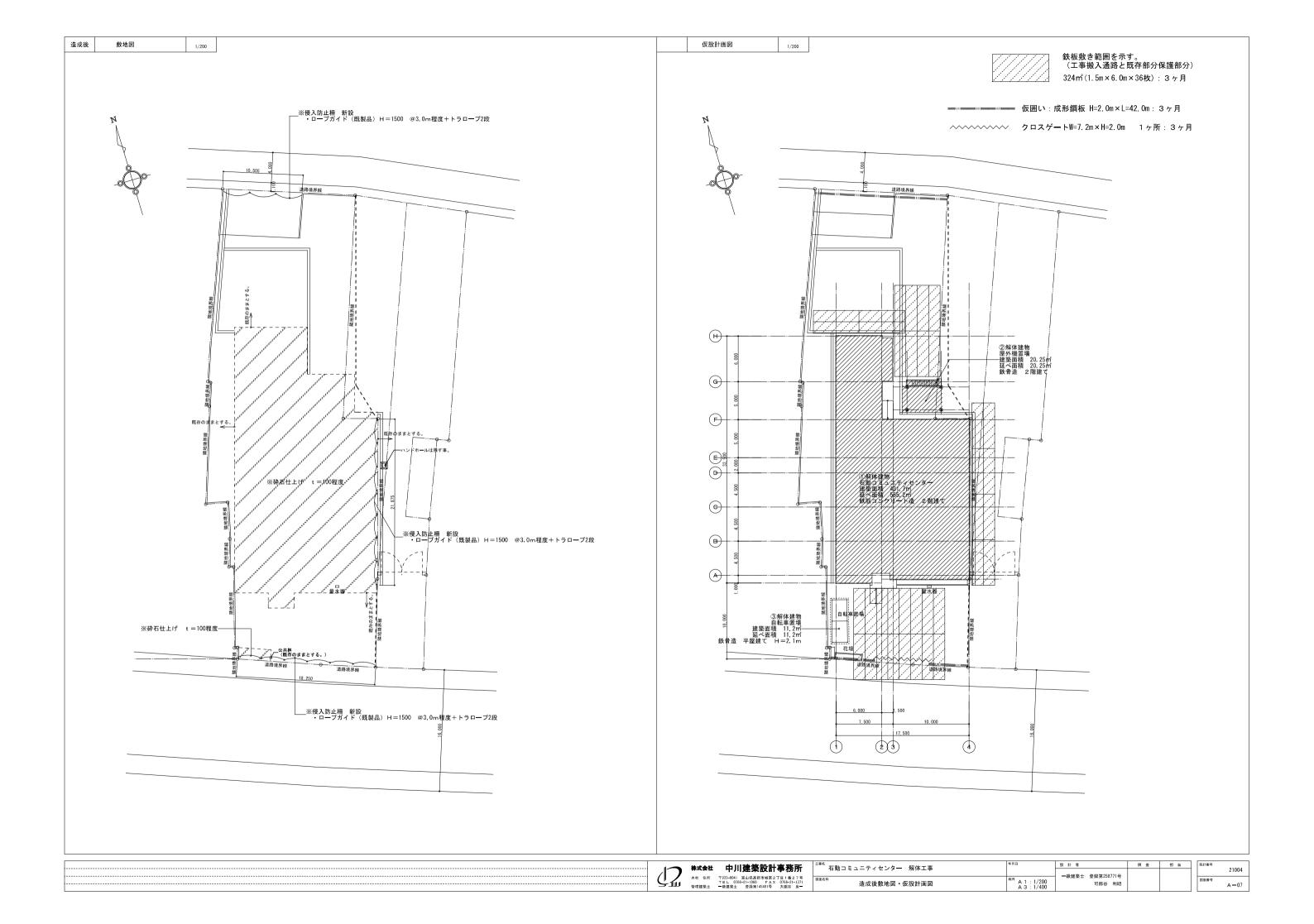


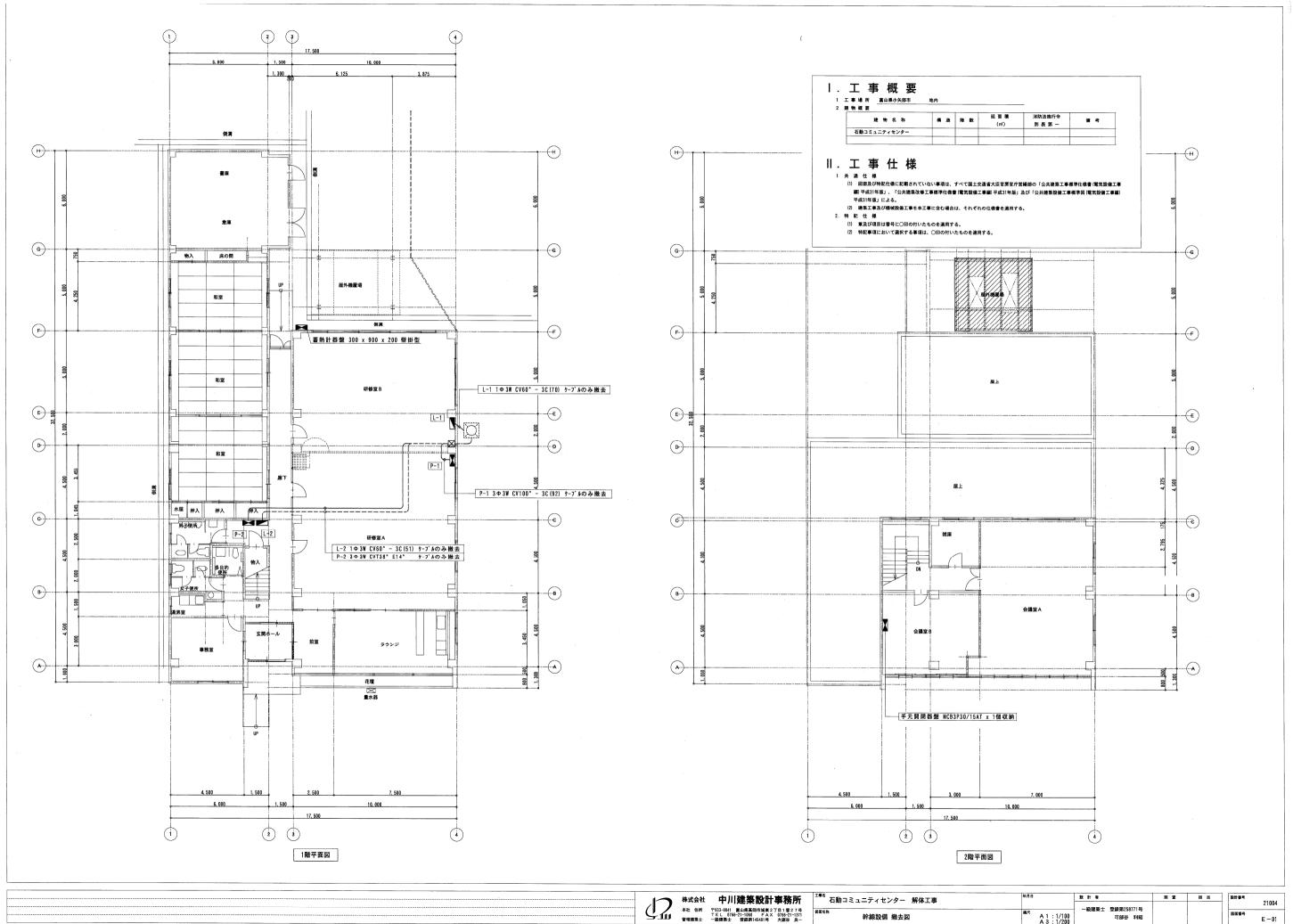
<sup>事名</sup> 石動コミュニティセンター 解体工事	年月日	数 計 者	照查	担当
1 到コミューティセンタ 一种体工事		─級建築士 登録第258771号		
	<sup>縮尺</sup> A 1 : 1/100	可部谷 利昭		
2011 AKNU / / / / / III II II II II II II II II I	A 3 : 1/200	1		

21004

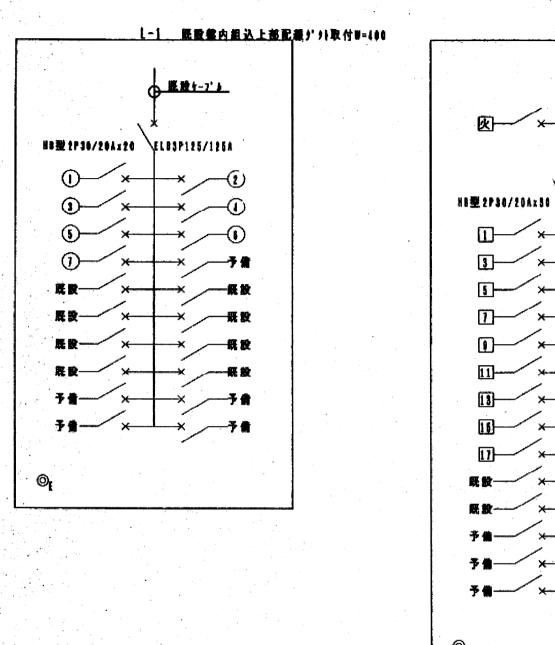


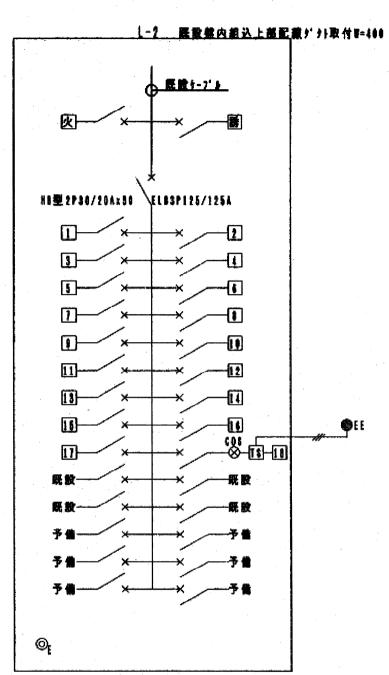


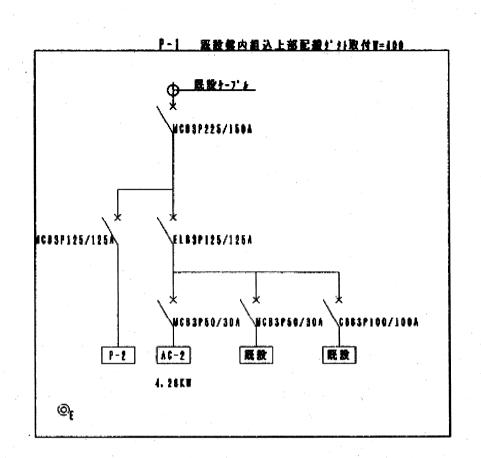


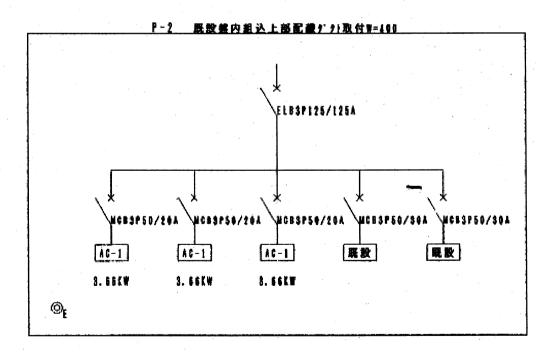


幹線設備 撤去図





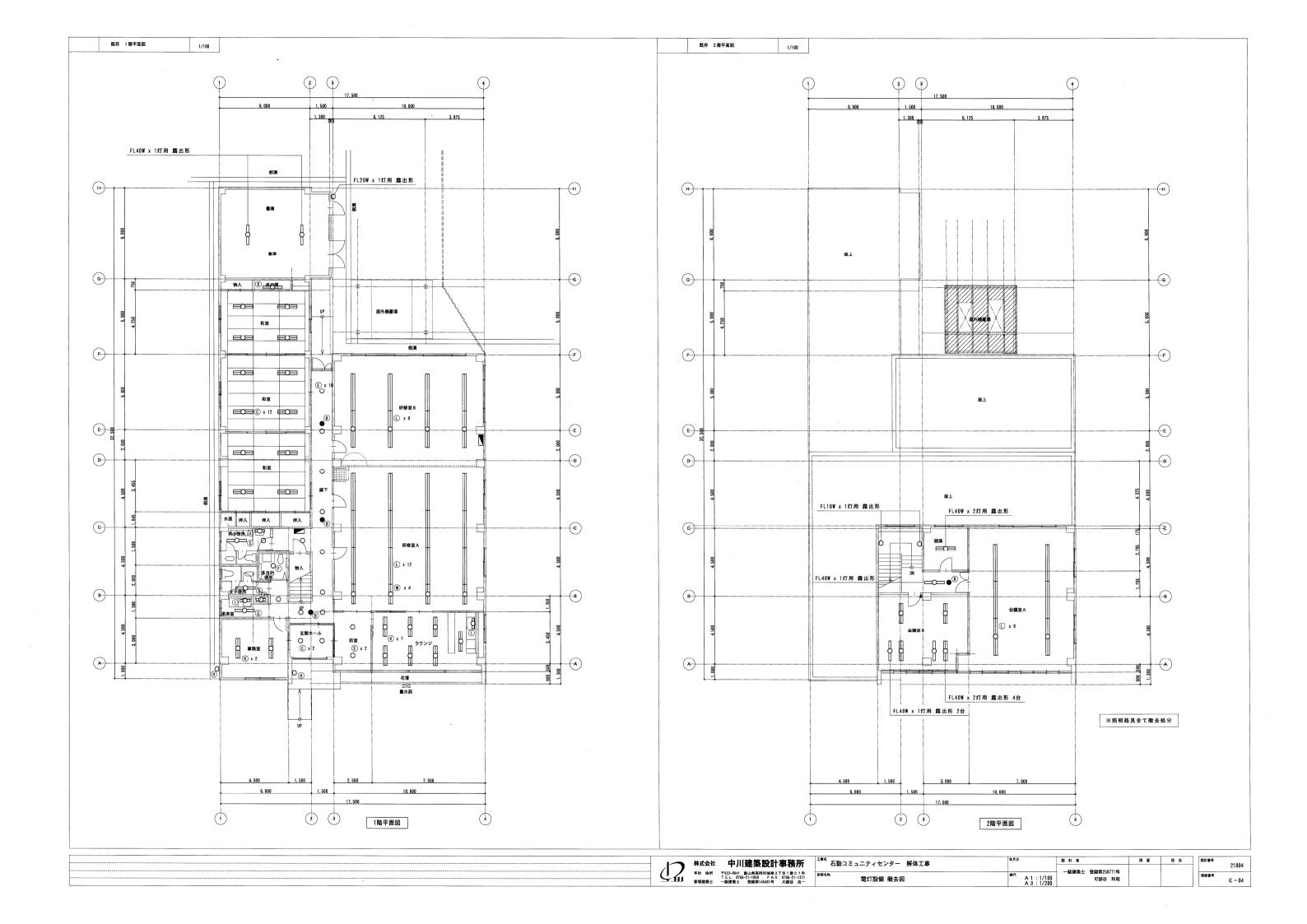


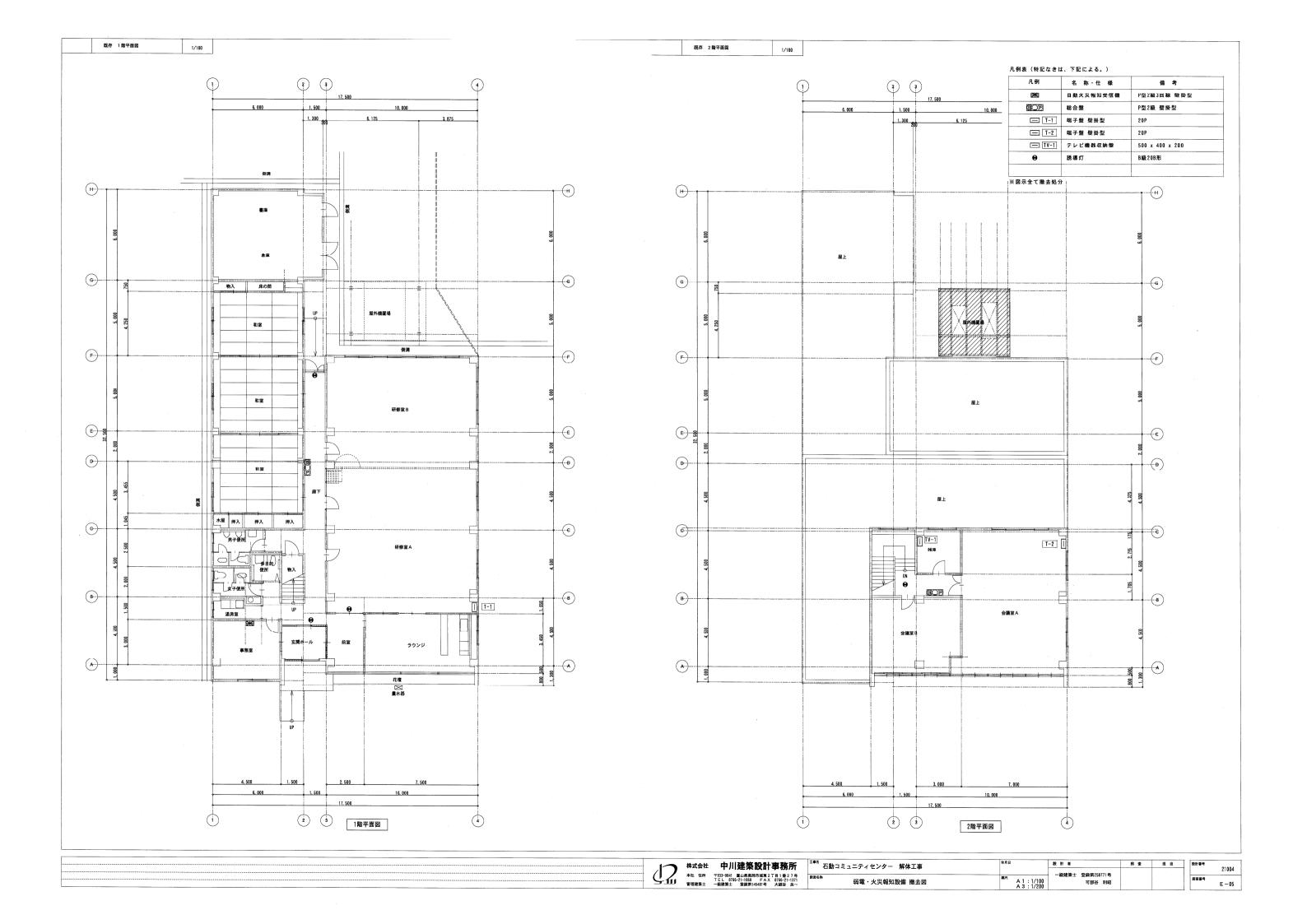


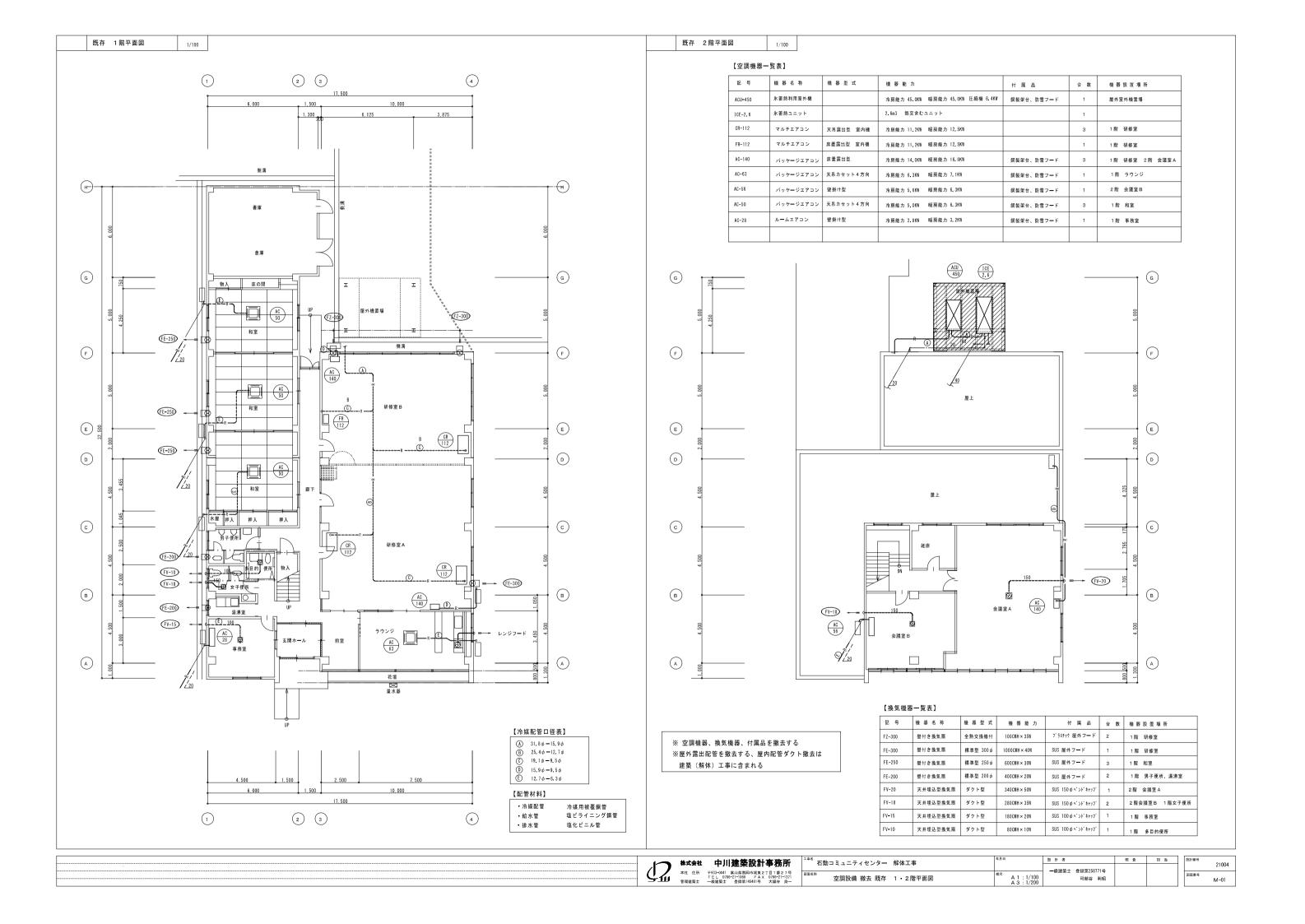
A 電池内蔵型		B		<b>©</b>		D	
		電池内畫型		72911/121	7		<b>⊋</b>
3 級(20B形) 中常時誘導灯専用冷陰極蛍光灯1灯点点 3 時誘導灯専用冷陰極蛍光灯1灯点点	J J 4台	非常灯用ハロゲン13W×1	4台	和紙模様入り F H F 3 2 W × 2	12台	F H F 3 2 W × 1	1台
松下 FA2I117ENL		松下 LB19670P		松下 NSF42601PH1		松下 FSA41221PN1	
E		F		<b>G</b>		H	
FDL18W×1	1 4 台	FDL27W×1	1 台	F H F 3 2 W × 1	2 台	F L 2 O W x 1	3 台
松下 HLA1441EL		松下 HLA1481EL		松下 FSA41048PN1		松下 HW725GLT	防雨型
				(K)		既設品使用	
FL20W×1	2 台	FPL18W×1	1	F H F 3 2 W × 2	9 台	F L 1 1 0 W × 2	20台
松下 HW2601KTGPL		松下 HLW1820EL		松下 FSA42005PN1			
(M)							
既設品使用 F L 4 O W x 2	4 <del>6</del>						

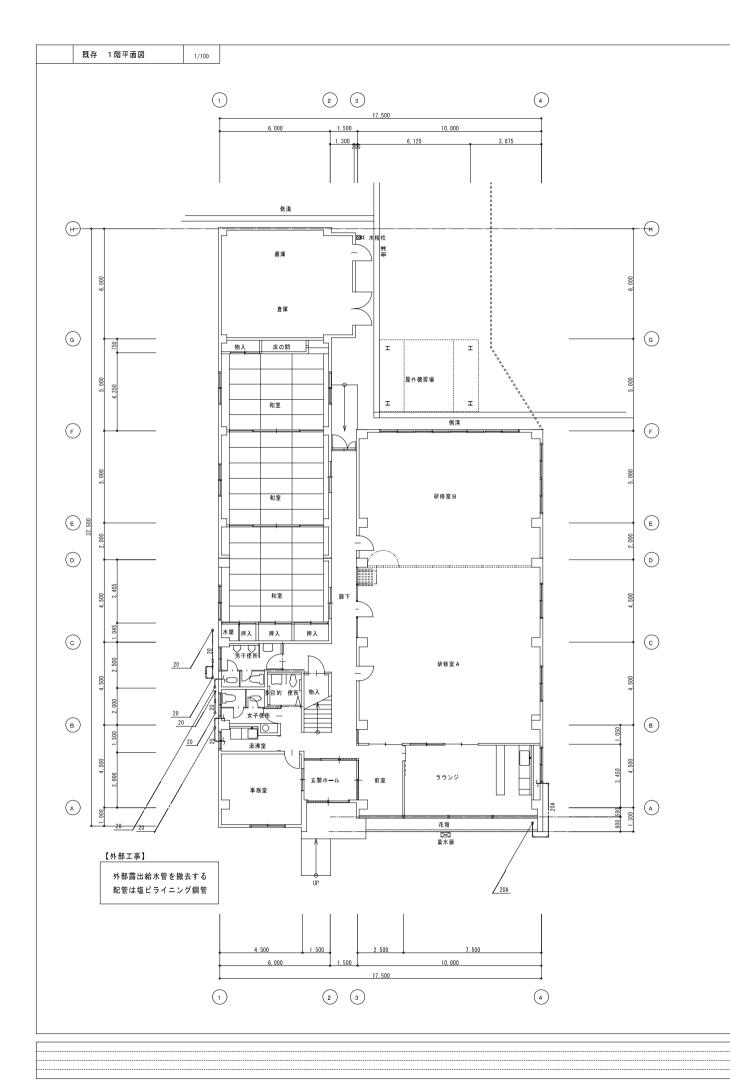
I	10	株式会社	中川建築設計事務所	<sup>工事8</sup> 石動コミュニティセンター 解体工事	年月日		設計者		照査	担当
ı	/ <i> </i>			130-(1-)10) // // //	ĺ		ATT 745-007 1	PRABAMATATA EI		
1	O(Z)	本社 住所	〒933-0041 富山県高岡市城東2丁目1番27号 TEL 0766-21-1060 FAX 0766-21-1371	図面名称	格尺	4.1.1/100	一級建築士	登録第258771号		
1	$\sim$ 111	管理建築士	一級建築士 登錄第145481号 大鋸谷 良一	撤去照明器具姿図		A 1 : 1/100 A 3 : 1/200		可部谷 利昭		

設計學号 21004 認面學号 E - 03









## 【撤去 衛生器具表】

室 名	品 名	型式・仕様	数量	備考
男子便所	洋風便器	CFS497BM、TCF585S、YH650	1	
	和風便器	C755V, S-570, YH650	1	
	小 便 器	UFS800CE	2	
	洗面器化粧台	L=900 ∟ 331	1	
	鏡	TS119AS-5		
	ハント* ト* ライヤー			
女子便所	洋風便器	CFS497BM、TCF585S、YH650	1	
	和風便器	C755V, S-570, YH650	1	
	洗面器化粧台	L=900 円形洗面器 カウンター1体型	1	
	鏡	TS119AS-5	1	
	タオル掛け	L=600	1	
多目的便所	洋 風 便 器	CFS497BM、TCF585S、YH650	1	
	手洗器	LSL870APR、自動水栓	1	
	鏡	TS119AS-5	1	
	可動手すり	T114HK7R	1	
	L型手すり	T114CL9L	1	
湯沸かし室	混合水栓	シングルレバー (システムキッチン)	1	
ラウンジ	混合水栓	シングルレバー 13A	1	
屋外	水栓柱	H=900 カラン13A	1	

## 【工事内容】

※ 衛生器具、付属品を撤去する

※屋外露出配管を撤去する、屋内配管土間、いんぺい部分の配管の撤去は

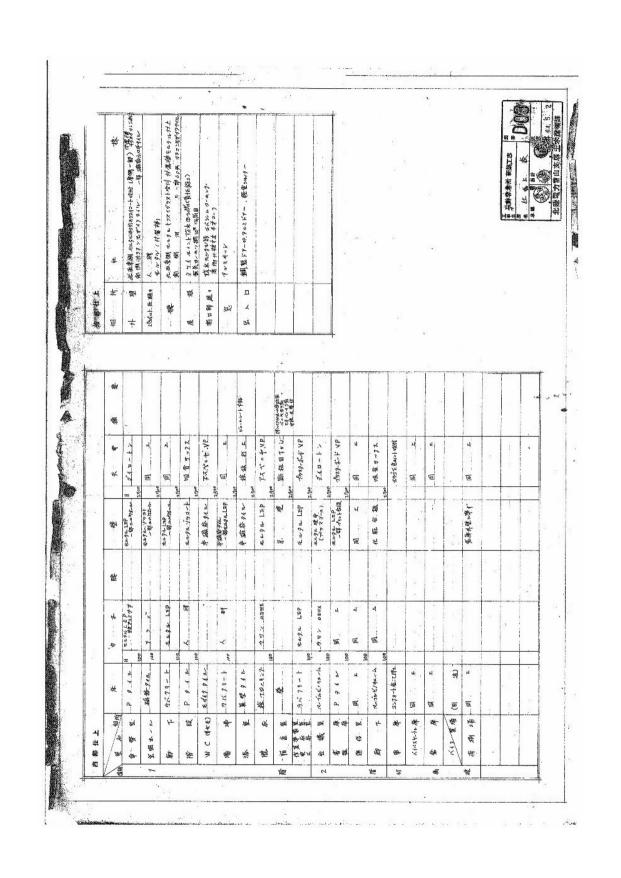
建築(解体)工事に含まれる

 株式会社
 中川建築設計事務所

 \*# 性 供所 管理技術士
 〒633-0041 富山東高原市城東 2 T B 1 番 2 7 号 T E L 0786-21-1060 F A X 0786-21-137

。 石動コミュニティセンター 解体工事 衛生設備 撤去 既存 1 2 階平面図 一級建築士 登録第258771号可部谷 利昭

21004 図面番号



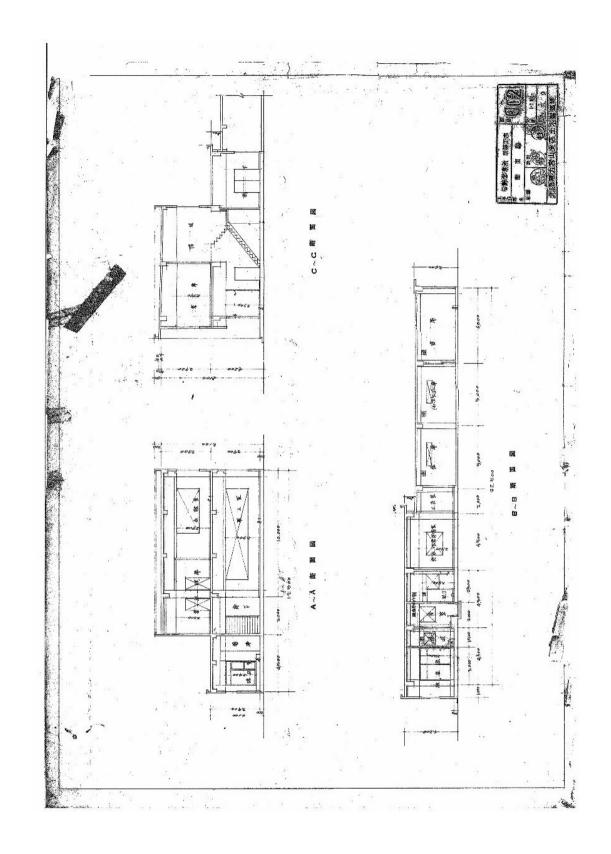
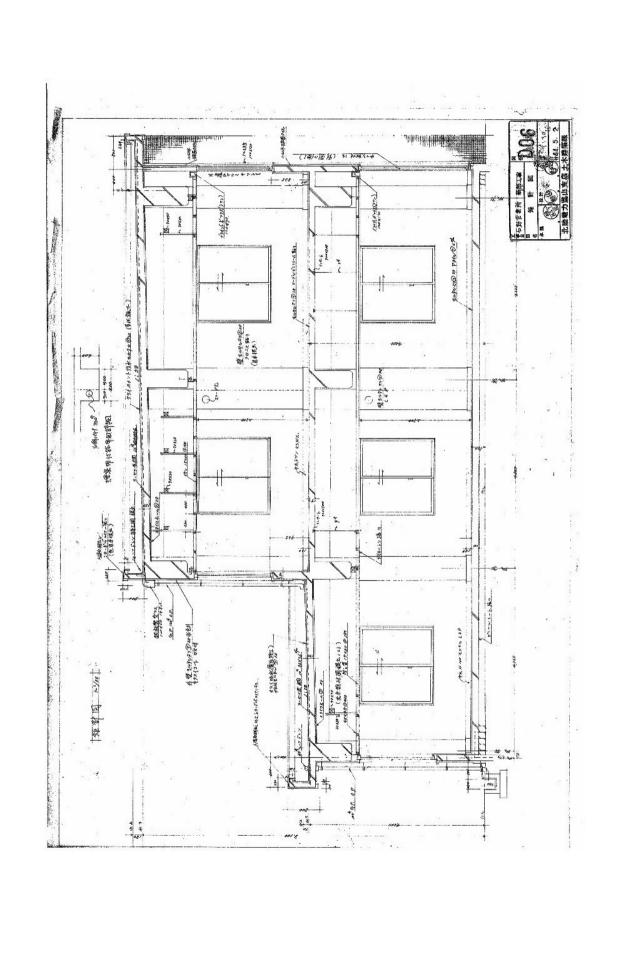
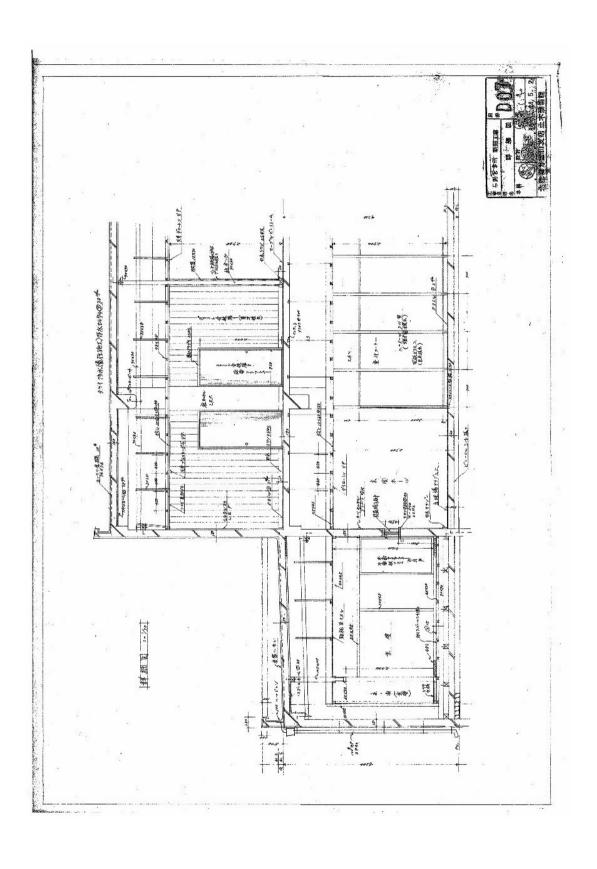


 Image: 10mg and 10mg

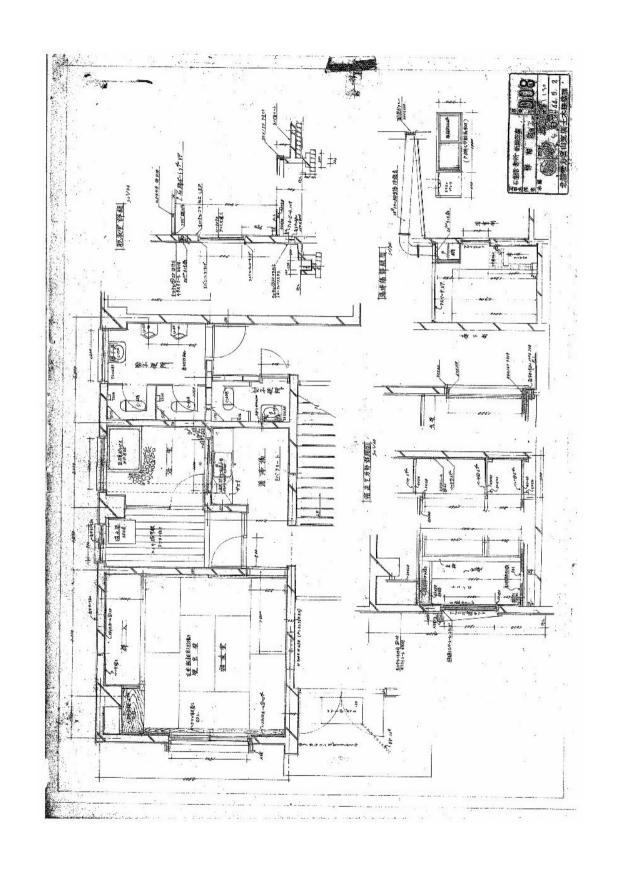
21004

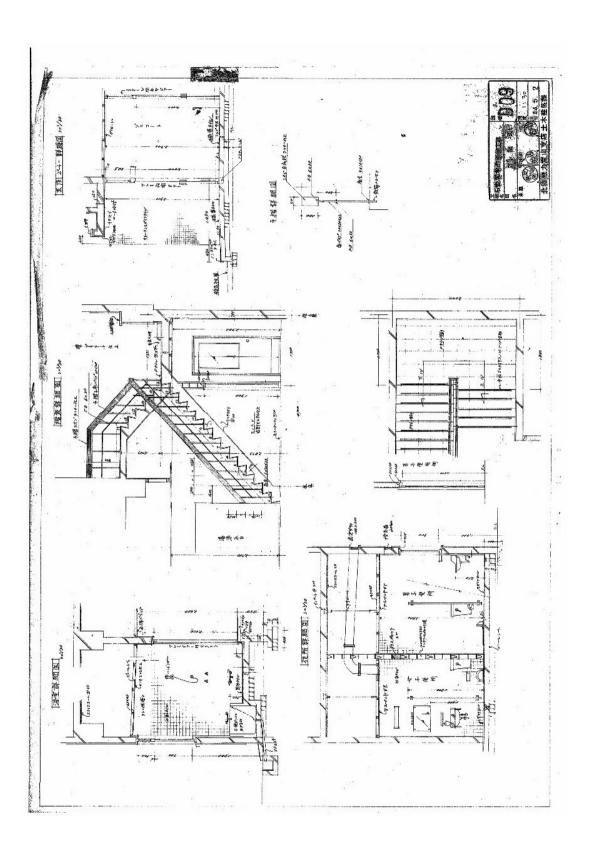
図面番号 解体 A 一 01



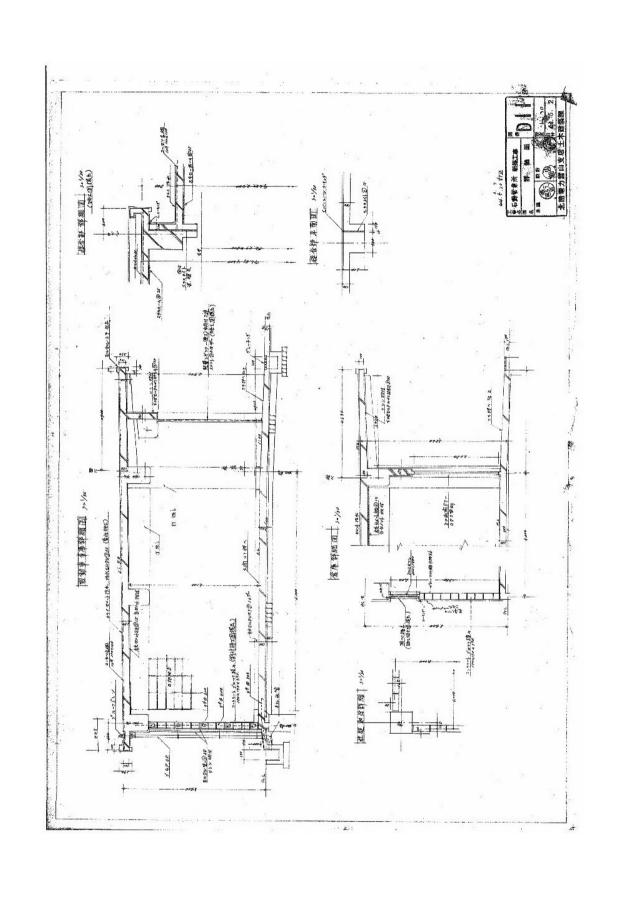


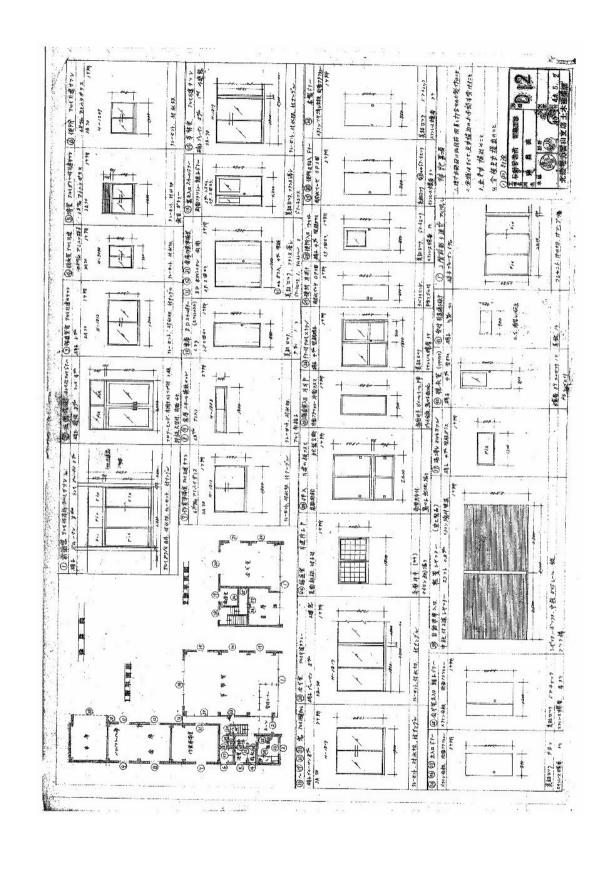
エ事名 石動コミュニティセンター 解体工事	年月日	設計者	照査	担当
口到コミューティ ピング 桝 体工事		─級建築士 登録第258771号		
図面名称 井屋 切井岡 〇〇 (台井岡)	縮尺			
意匠 解体図一〇2 (参考図)	NO-SCALE	可部谷 利昭		



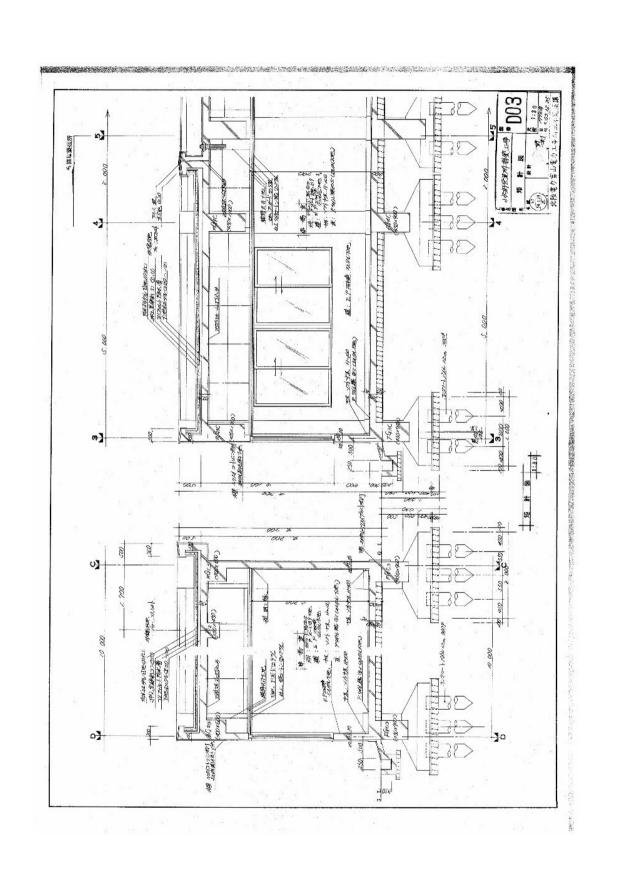


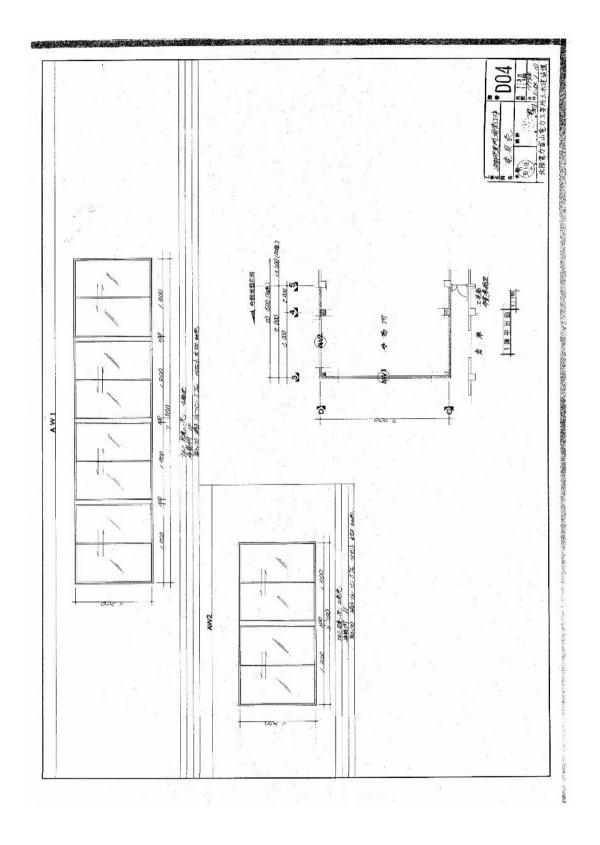
<sup>エ事名</sup> 石動コミュニティセンター 解体工事	年月日	設計者	照査	担当	股計番号 21004
<sup>図面名林</sup> 意匠 解体図-03 (参考図)	総尺 NO-SCALE	一級建築士 登録第258771号 可部谷 利昭			<sup>図面番号</sup> 解体 A -03





図面番号 解体 A −04





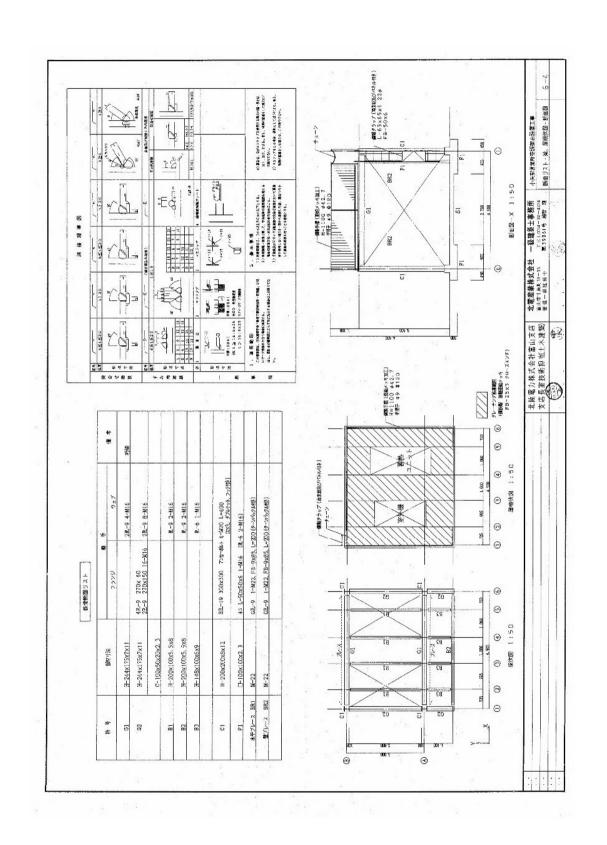
#式会社 中川建築設計事務所
\*#世 供所 〒933-0041 富山県美田計蔵東2 TB 1 第2 7 号
TEL 0786-21-1050 FA X 0786-21-1371 一般議立 日前報 7 表報 名

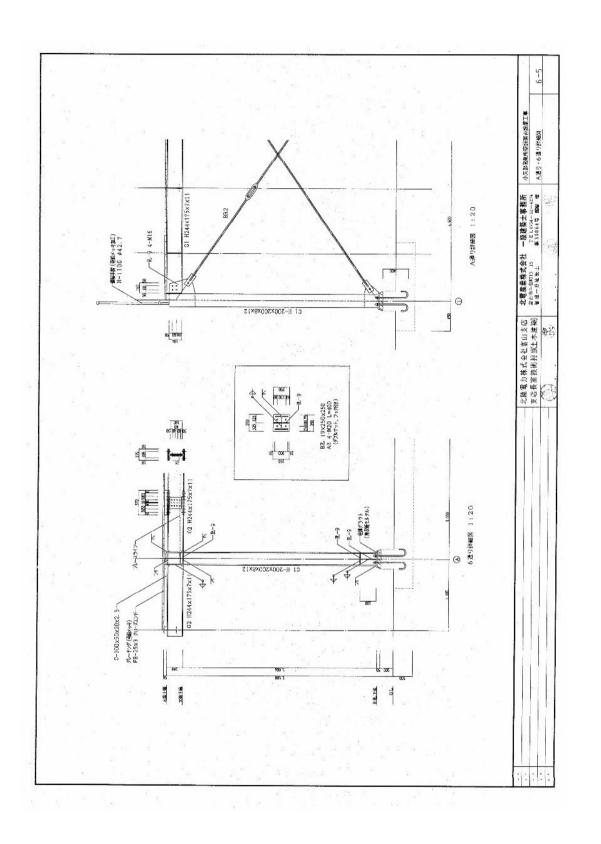
 工事6
 石動コミュニティセンター 解体工事
 数 計 者
 類 査 担 当

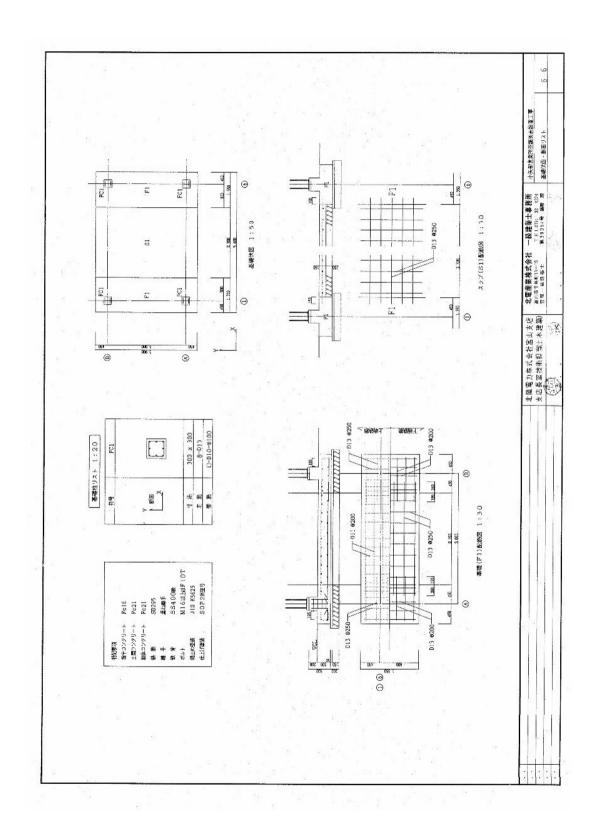
 図面を味
 意匠 解体図ー05 (参考図)
 総尺
 NO-SCALE
 可能公 利昭

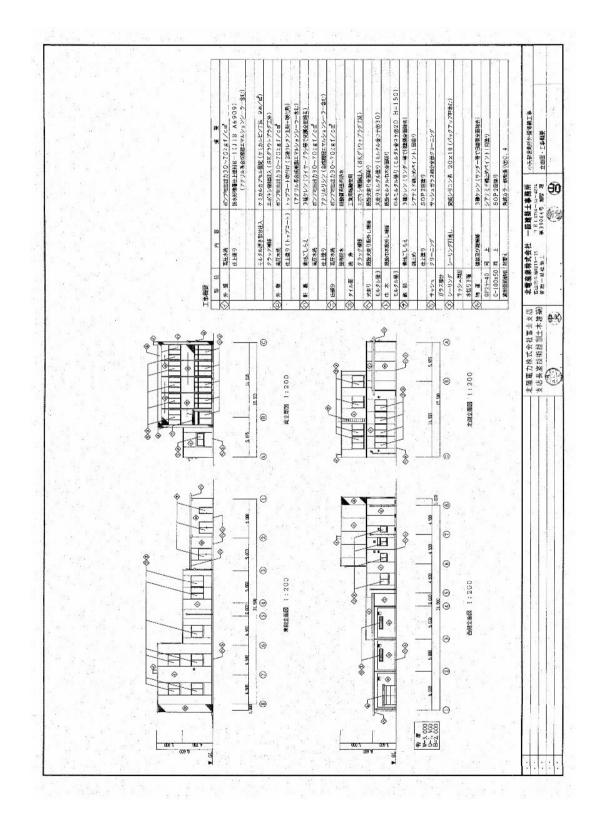
21004

図面番号 解体 A 一05



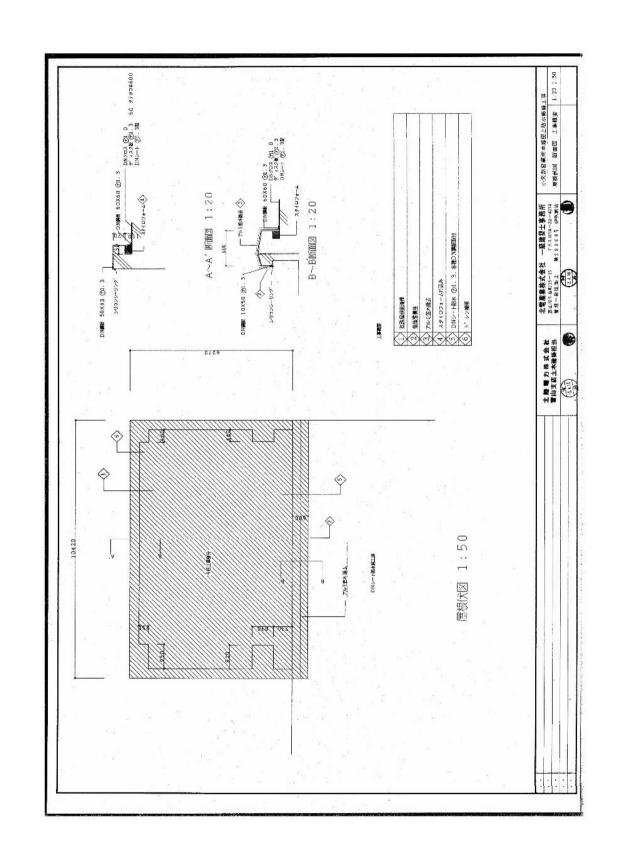


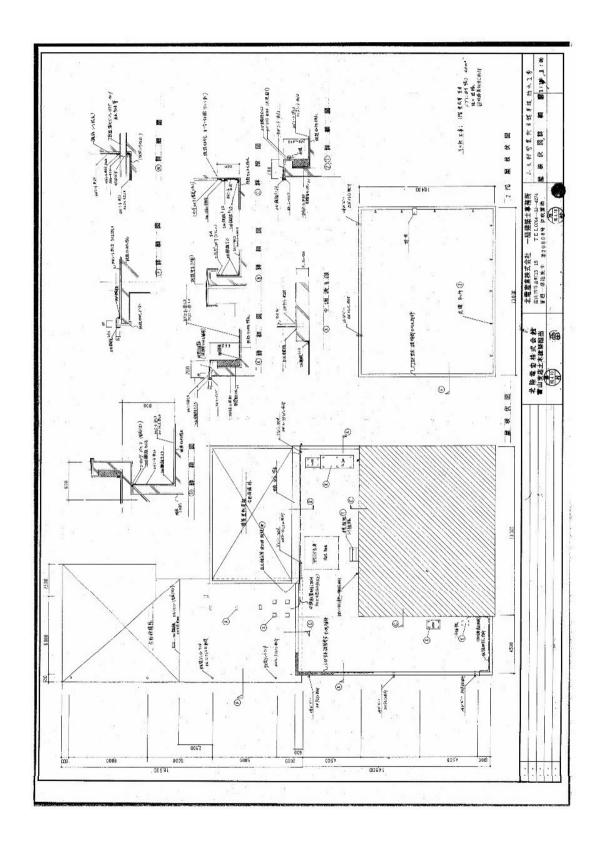




<sup>工事名</sup>   石動コミュニティセンター 解体工事	年月日	設計者	照 査	担当
図面を14 意匠 解体図-07 (参考図)	縮尺 NO-SCALE	<ul> <li>一級建築士 登録第258771号</li> <li>可部谷 利昭</li> </ul>		

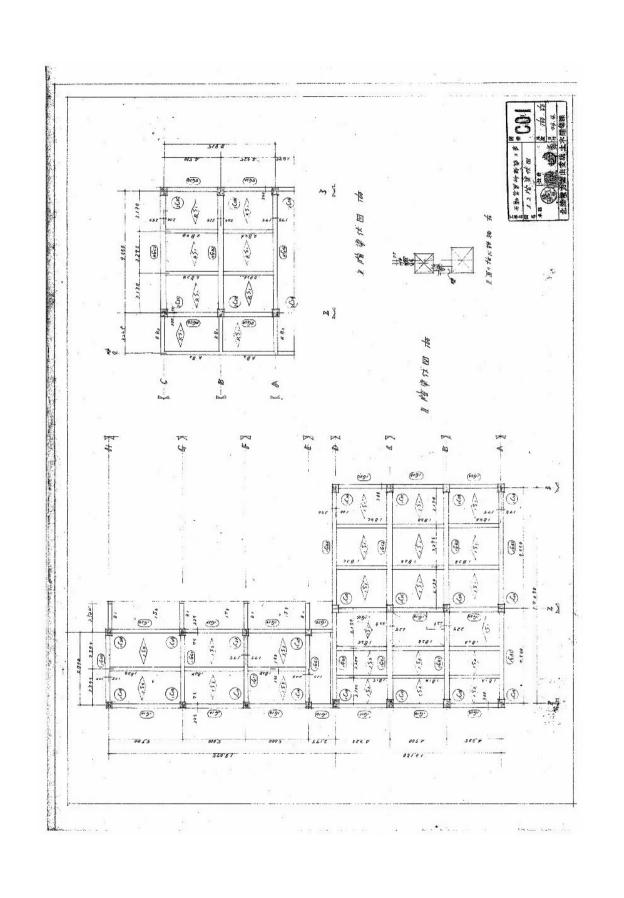
21004 図面番号 解体 A - 07

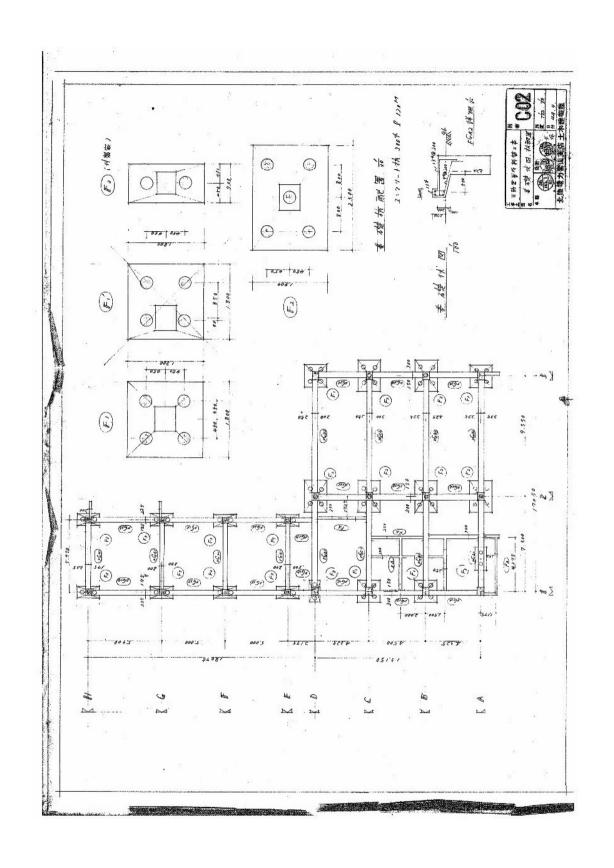




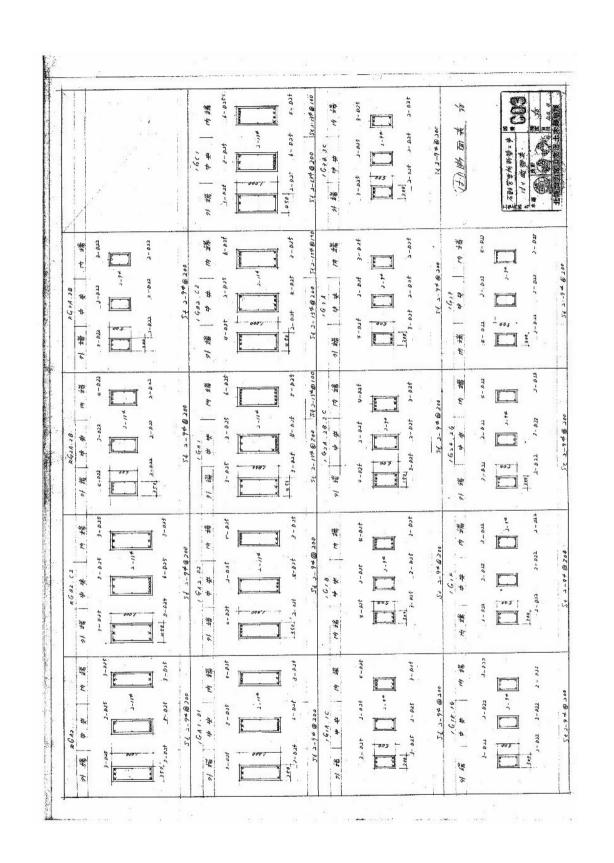
21004

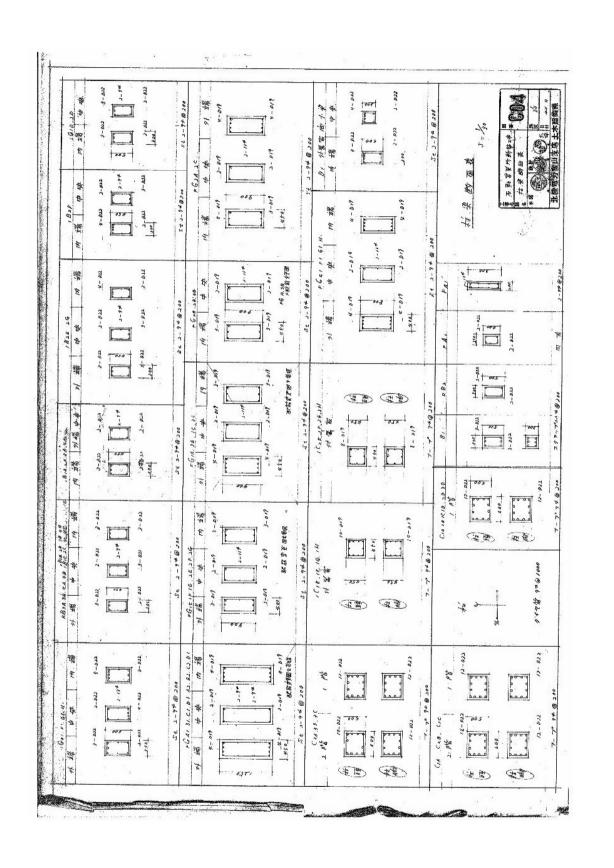
回面番号 解体 A 一08





図面番号 解体S --01



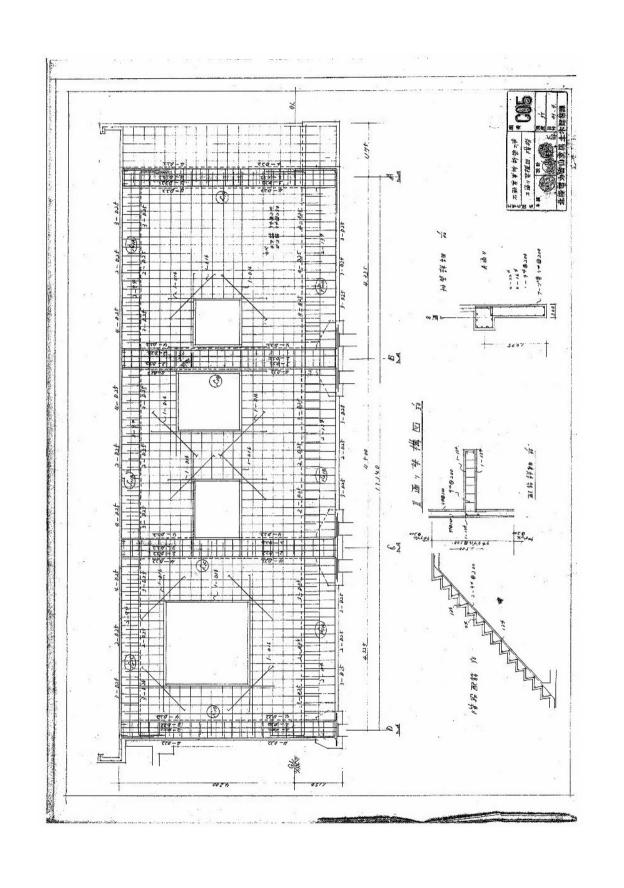


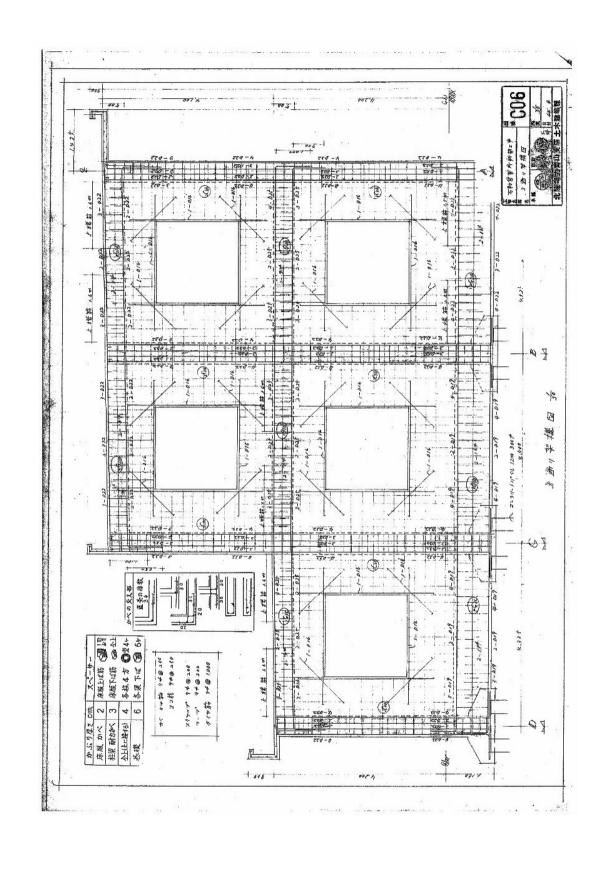
 工事名
 石動コミュニティセンター 解体工事
 単月日
 数 計 者
 順 金 相

 園園総称
 構造 解体図-02 (参考図)
 MO-SCALE
 NO-SCALE

21004

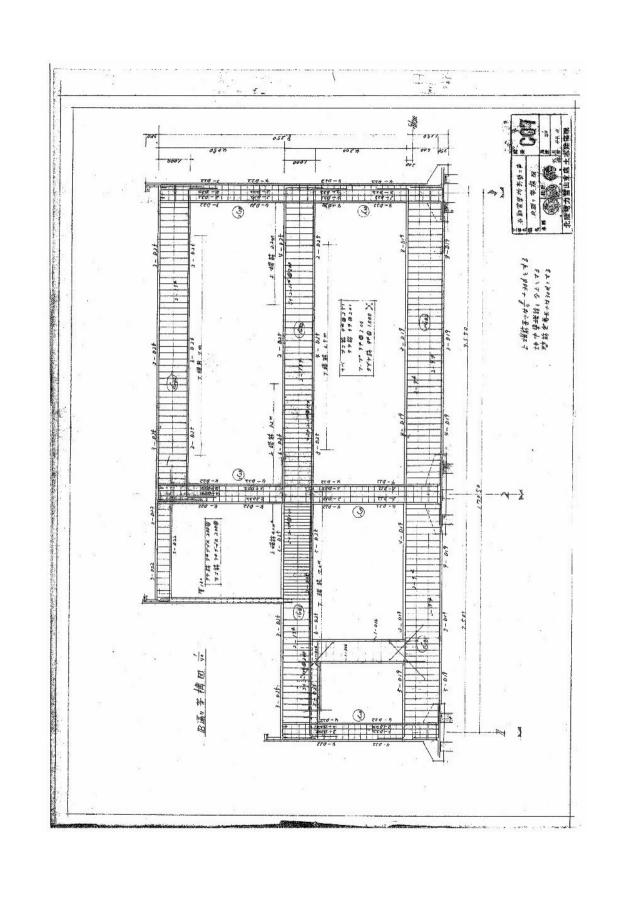
図面番号 解体S ─02

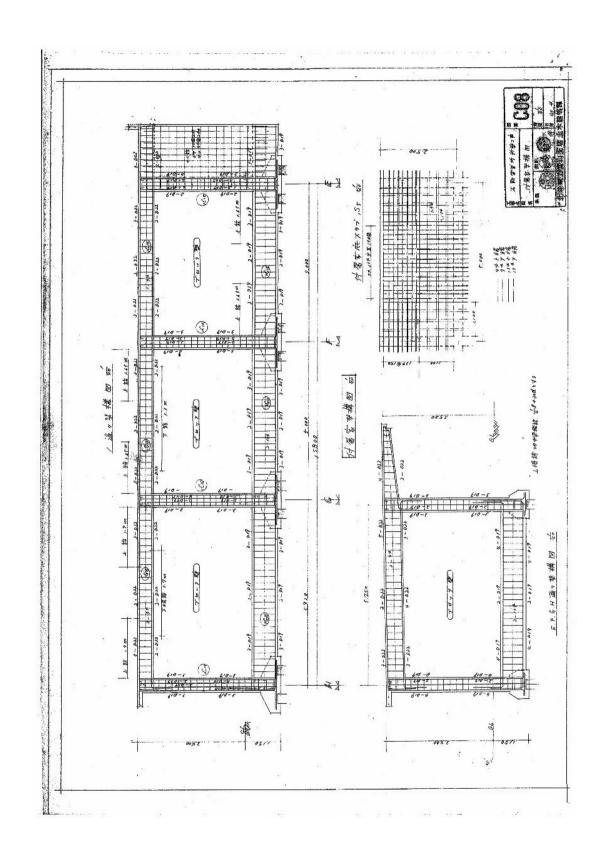




<sup>エ事名</sup>   石動コミュニティセンター 解体工事	年月日	設 計 者	照查	担当
11到コミューティセンタ 肝体工事		<ul><li>一級建築士 登録第258771号</li></ul>		
□□□□≤≒ 構造 解体図−03 (参考図)	<sup>輸尺</sup> NO-SCALE	可部谷 利昭		

21004 図面番号 解体 S --03



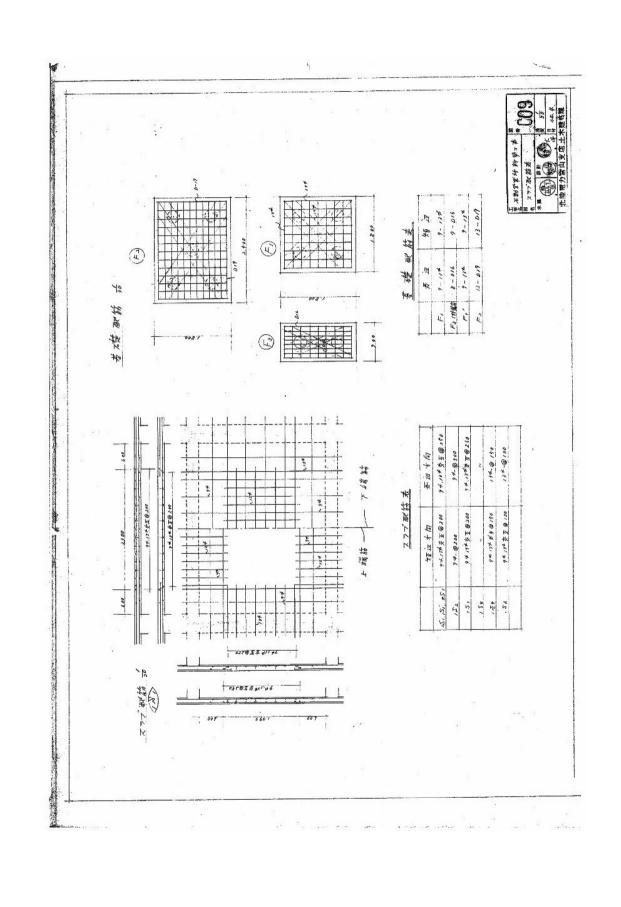


| 株式会社 中川建築設計事務所 | 本世 性所 〒933-0041 第山島高岡南城東27日1第27号 | TEL 0766-21-1000 FAX 0766-21-1371 | 最後第145-04519 大振号 良一

 Image N
 構造 解体図ーO4 (参考図)

21004

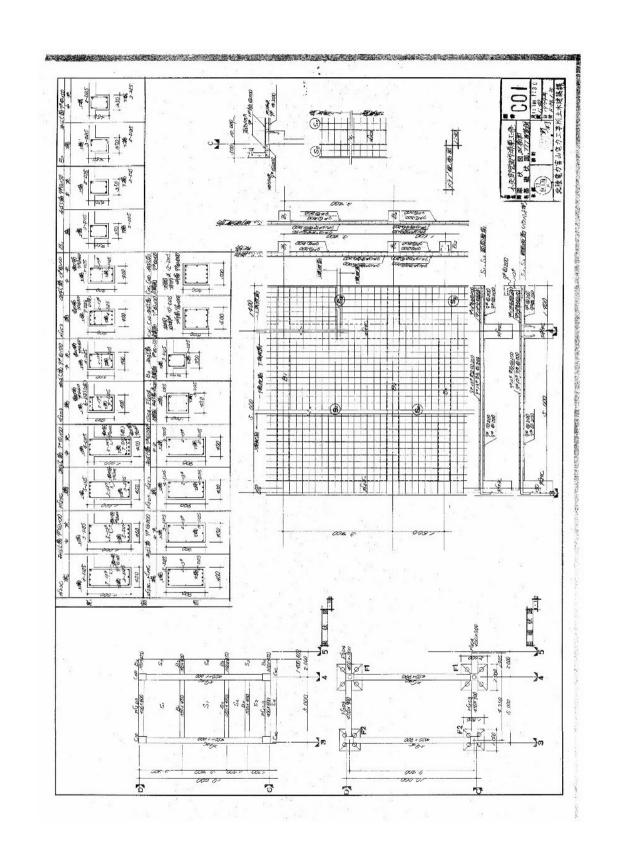
図面番号 解体S --04

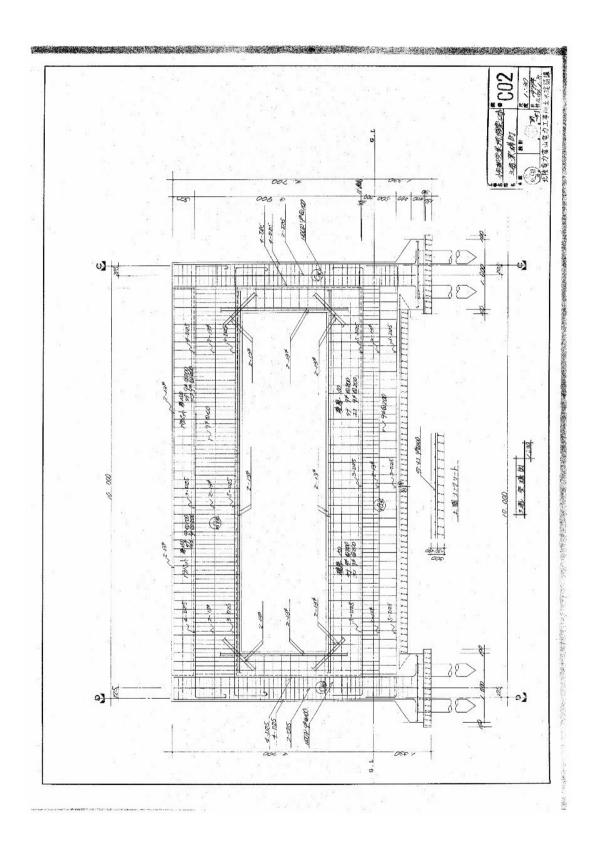


# 株式会社 中川建築設計事務所 \*\*\* 右助コミュニテ \*\*\* 右助コニテ \*\*\* 右助コニテ \*\*\* 右助コニテ \*\*\* 右助コニテ \*\*\* 右助コニー \*\*\* 右刺コニー \*\*\* 右助コニー \*\*\* 右刺コニー \*\*\* 右刺ョー \*\*\* 右刺コニー \*\*\* 右刺ョー \*\*\* 右

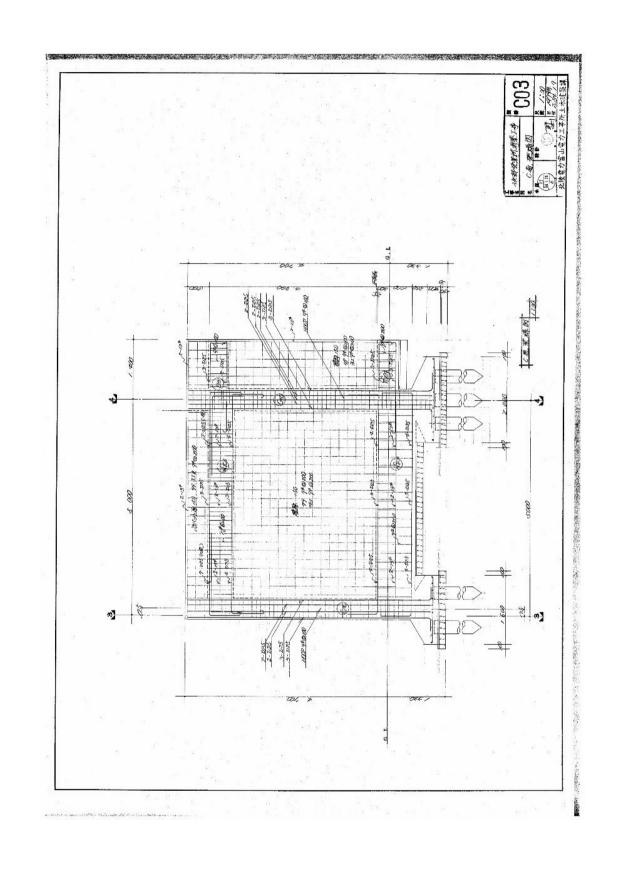
21004

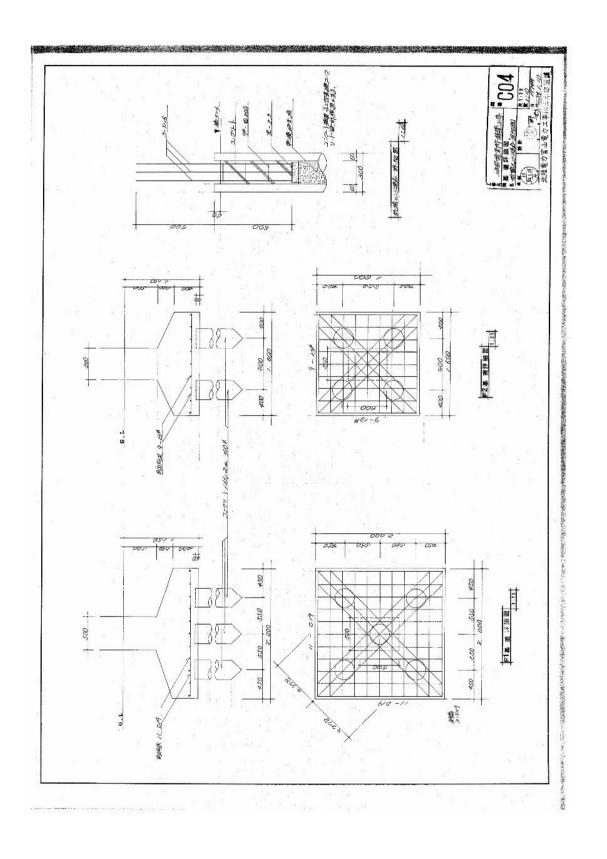
図面番号 解体S -- 05





<sup>エ事名</sup>   石動コミュニティセンター 解体工事	年月日	設計者	照查	担当
1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		─級建築士 登録第258771号		
図面名称 (4) 本 (7)	縮尺			
構造 解体図一〇6 (参考図)	NO-SCALE	可部谷 利昭		





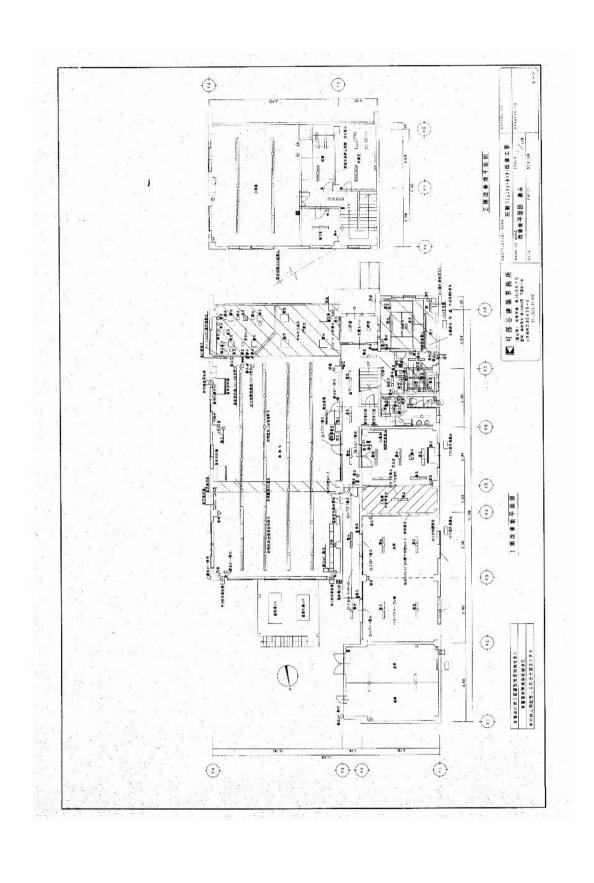
 INDEER
 標本

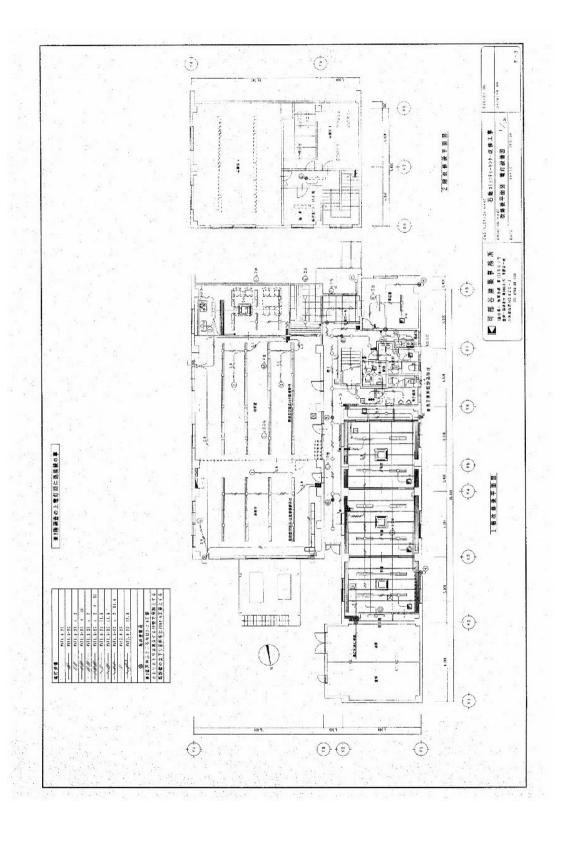
 INDEER
 機能

 INDEER
 NO-SCALE

 INDEER
 NO-SCALE

図面番号 解体 S - 07



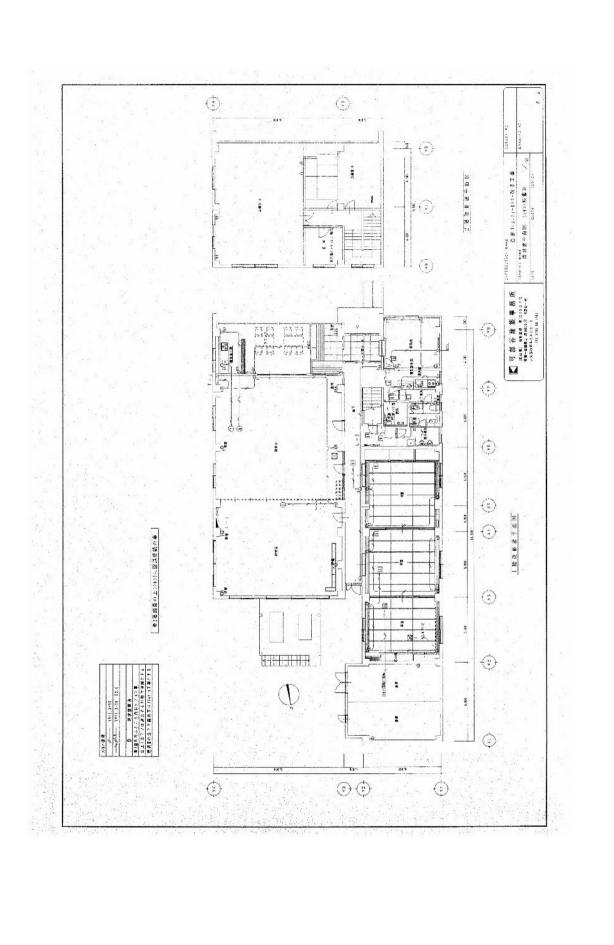


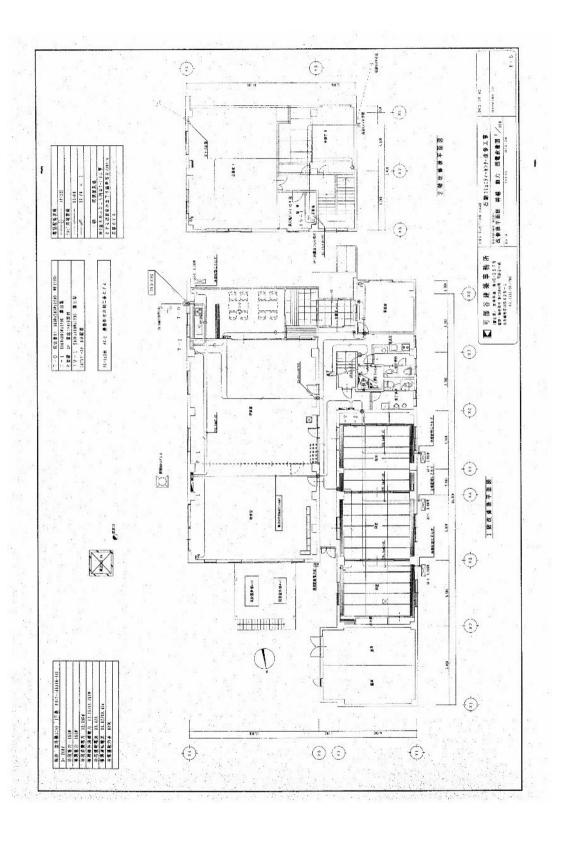
 工事6
 石動コミュニティセンター 解体工事
 版計 者
 根 強 期 第

 回應6年
 電気設備 解体図一〇 1 (参考図)
 MO-SCALE

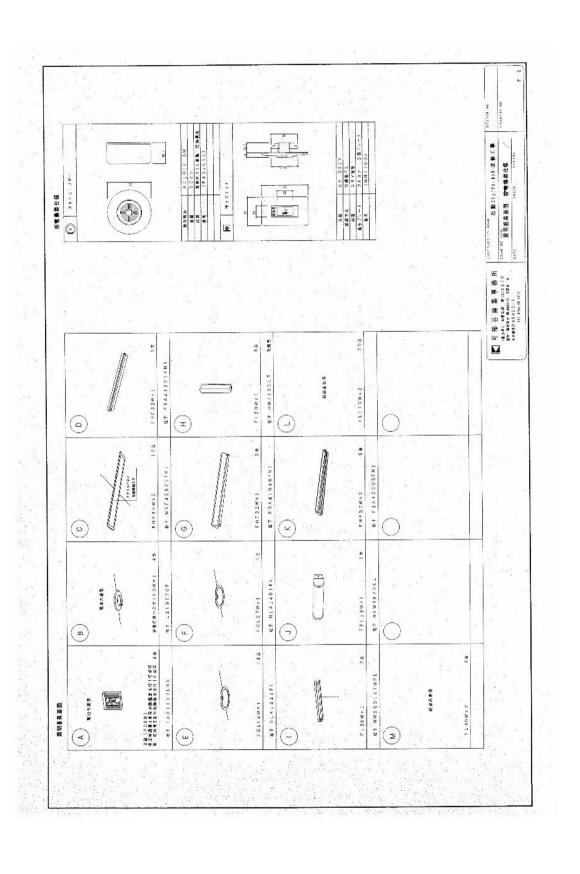
21004

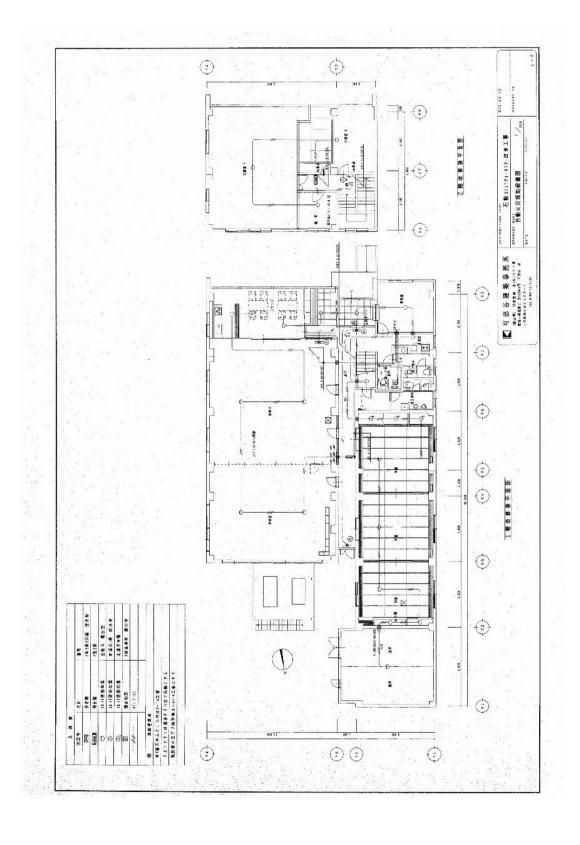
図面番号解体 E 一01



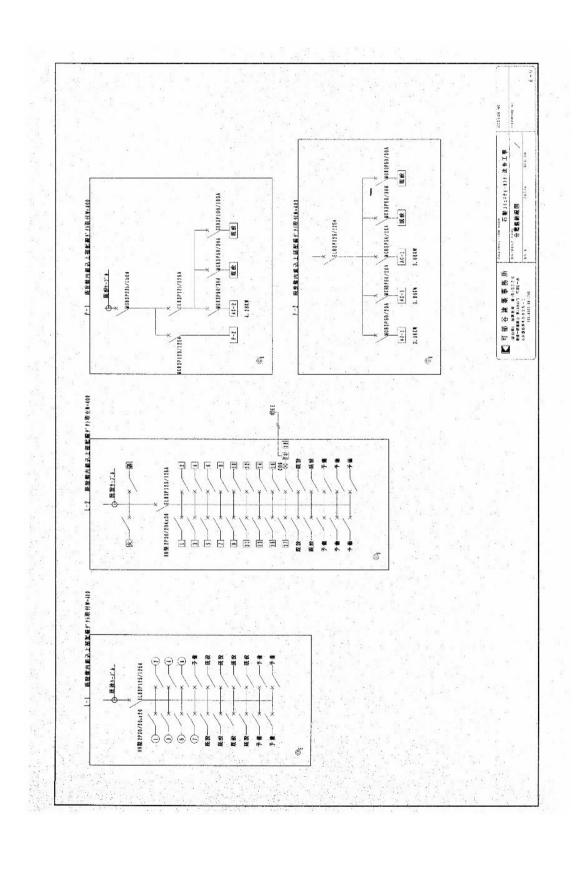


エ#名 石動コミュニティセンター 解体工事	年月日	設 計 者	照査	担当
口到コミューティ ピング 桝 座工事		—級建築士 登録第258771号		
<sup>図面名称</sup> 電気設備 解体図一O2 (参考図)	<sup>輸尺</sup> NO-SCALE	可部谷 利昭		





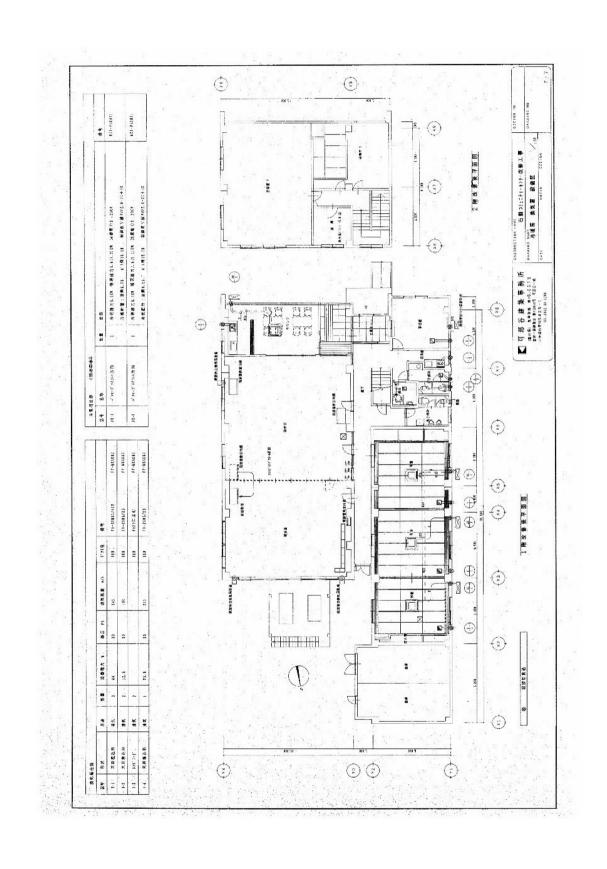
図面番号解体 E 一03

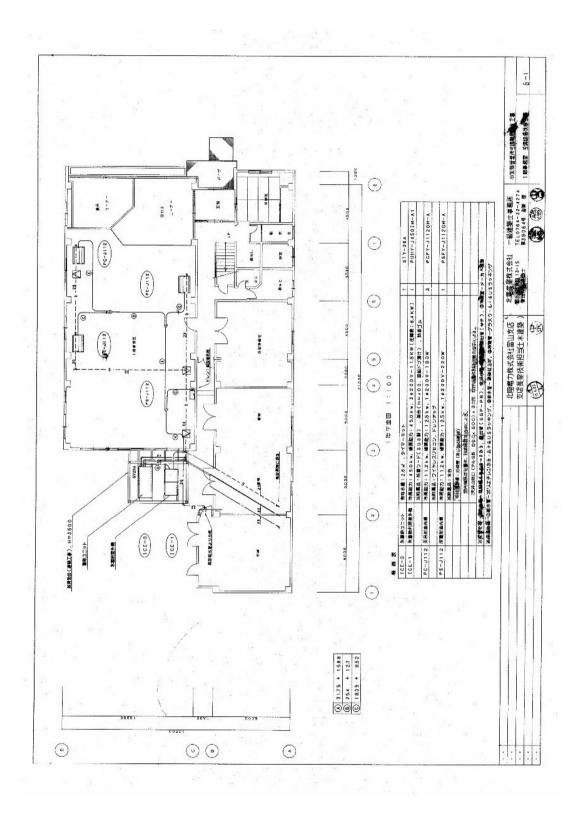


株式会社 中川建築設計事務所 本柱 世所 〒835-0041 福山県高原南城東2丁目・第27号 TEL の706-21-100 F F AX 0766-21-107 保護協士 哲議計を3第44446 名 21-

21004

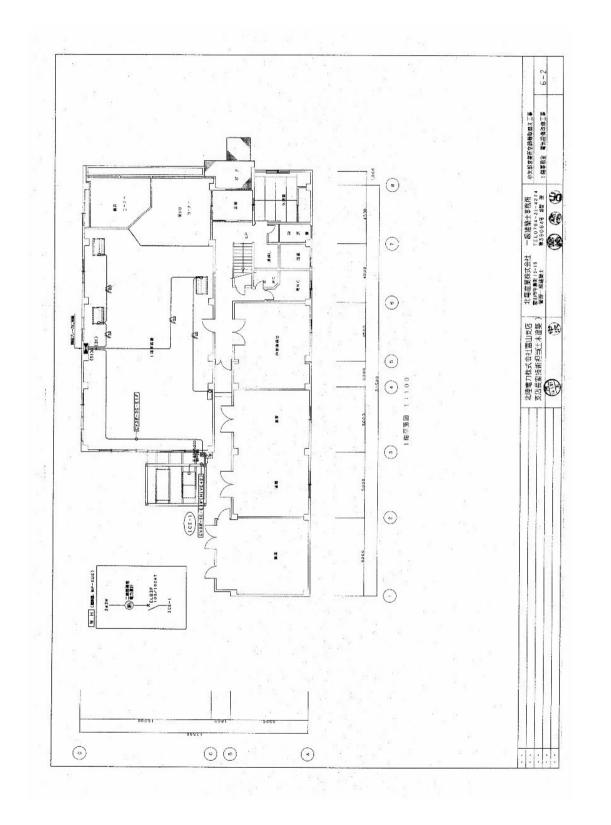
図面番号 解体 E 一04

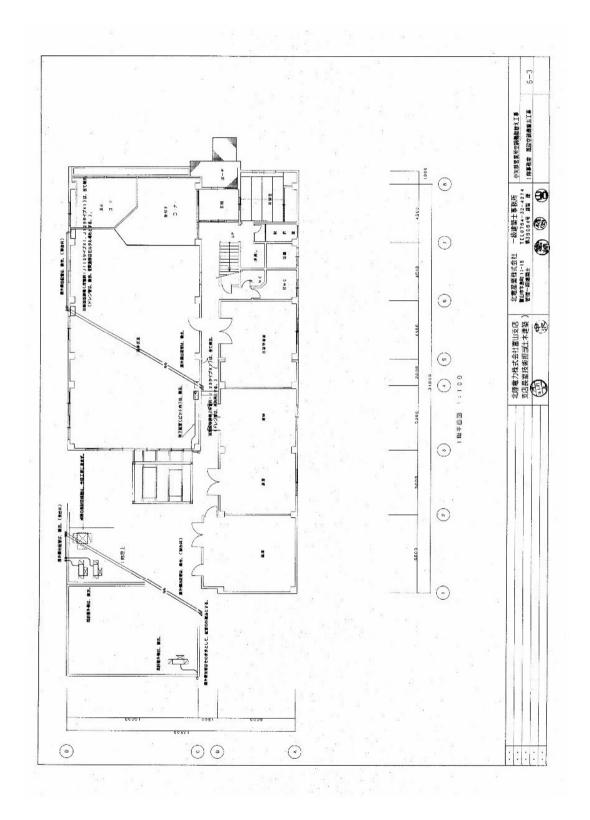




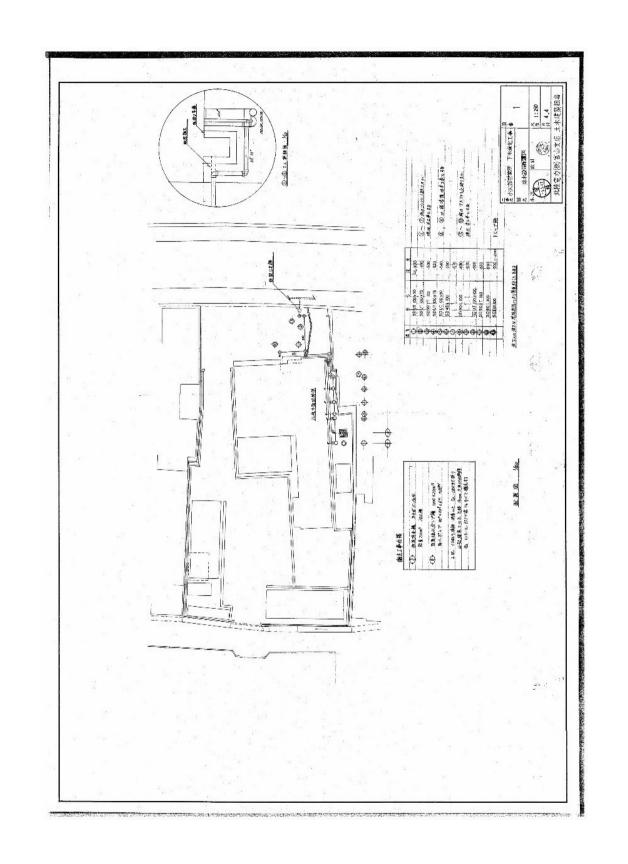
<sup>工事名</sup> 石動コミュニティセンター 解体工事	年月日	設計者	照査	担当
図画を称 機械設備 解体図-01 (参考図)	<sup>経尺</sup> NO-SCALE	<ul><li>一級建築士 登録第258771号</li><li>可部谷 利昭</li></ul>		

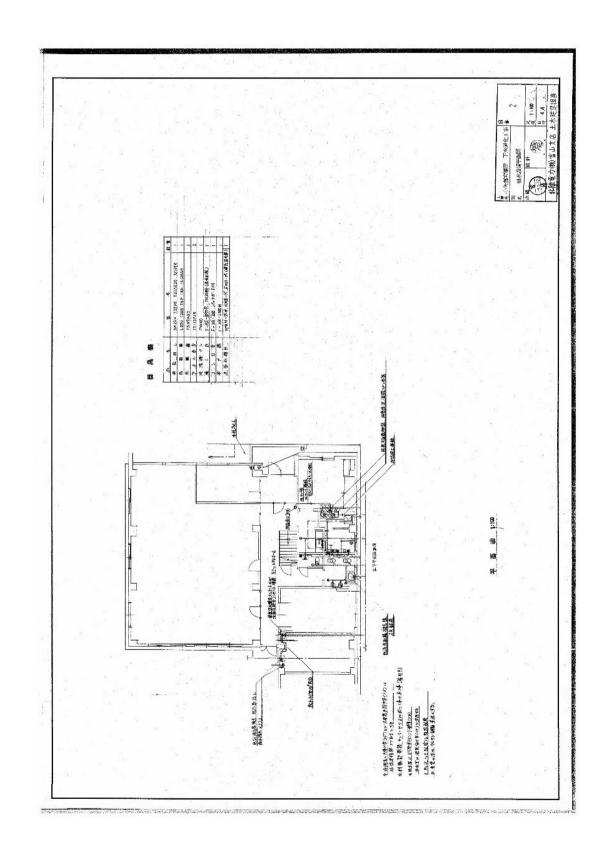
21004 図面番号 解体M —01





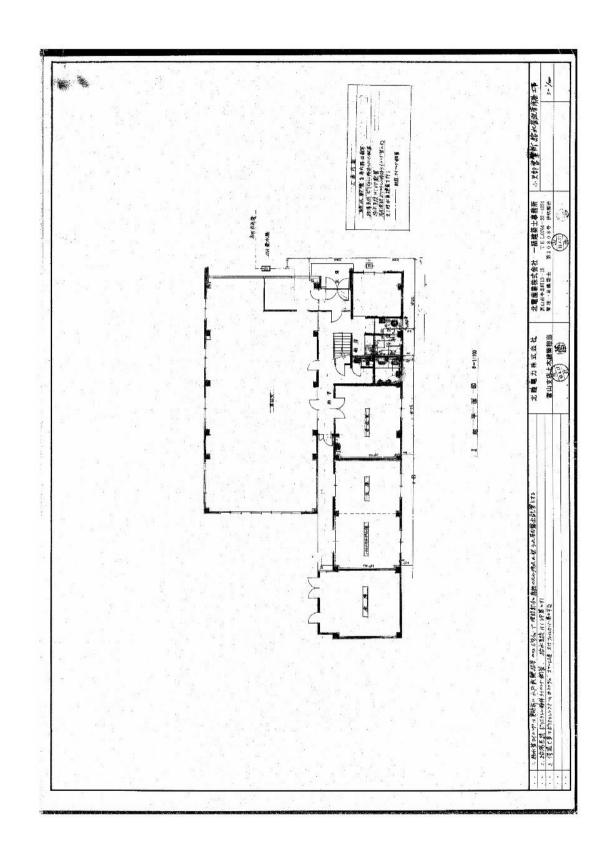
エ事名 石動コミュニティセンター 解体工事	年月日	設計者	照查	担当	股計番号 21004
図面名称 機械設備 解体図一02 (参考図)	総尺 NO-SCALE	一級建築士 登録第258771号 可部谷 利昭			図面番号 解体M ─02
				•	





エ <sup>事名</sup> 石動コミュニティセンター 解体工事	年月日	設 計 者	照査	担当
	総尺 NO CCALE	一級建築士 登録第258771号 可部谷 利昭		
(放(板) 放	NO-SCALE	의하는 취임		

21004 図面番号 解体M -- 03



 
 工事6
 石動コミュニティセンター 解体工事
 数計者
 原金 担

 図型86年
 機械設備 解体図一〇4 (参考図)
 総尺 NO-SCALE
 NO-SCALE